

学生による授業評価アンケート(報告)

－ 集計結果および授業改善策 －

令和元(2019)年度 後期授業分

令和2年7月

別 府 大 学

目 次

1. アンケート結果の総括・・・・・・・・・・・・・・・・	1
「学生による授業評価アンケート」の結果について	
FD 委員長 山野敬士	
2. 授業評価アンケートを踏まえた各教員の授業改善策等	
(各学科・課程のまとめデータのみ、個々の改善策は省略)	
文学部国際言語・文化学科・・・・・・・・	25
文学部史学・文化財学科・・・・・・・・	36
文学部人間関係学科・・・・・・・・	45
食物栄養科学部食物栄養学科・・・・・・・・	52
食物栄養科学部発酵食品学科・・・・・・・・	61
国際経営学部国際経営学科・・・・・・・・	66
教職課程・・・・・・・・	75
司書課程・・・・・・・・	79
3. 2019 年度学生による授業評価アンケート実施要項等・・・・・・・・	81

1. アンケート結果の総括

別府大学FD委員会

委員長 山野 敬士

(1) 経緯

別府大学では、授業改善を目的に平成14年に「学生による授業評価アンケート調査」をはじめて実施し、以降毎年アンケート調査を行ってきた(2019年度は13回目)。これまで、前期と後期で交互に調査を実施しており、2019年度(令和元年度)は後期(14週目以降)にアンケート調査を行った。今回初めて、「原則として全科目を対象」(2018年度までは教員が選択した2科目)にして調査を行った。

(2) アンケートの質問項目

「学生による授業評価アンケート調査」の設問は、大きくQ1群とQ2群、および自由記述欄に分けられ、Q1群とQ2群ではさらに細かい設問が設定されている。また、自由記述は2つの設問に関して記述を求めている。Q1群は「あなたの受講態度について」という設問で、下記の6項目について、学生自身が自己評価を行う。Q2群は「授業内容について」で、対象となる授業科目に関して12項目の質問が設定されている。Q1群の設問5、6以外は、それぞれ、⑤そう思う、④どちらかといえばそう思う、③どちらともいえない、②どちらかといえばそう思わない、①そう思わない、の5段階で評価を行う。自由記述欄は「1. この授業で良いと思う点を教えてください」と「2. この授業の改善点を教えてください」の設問で構成されている。設問Q1群とQ2群については、このレポート内の「(4) アンケート結果の分析」で報告を行い、自由記述欄については「(5) 自由記述から授業改善のヒントを探る」で報告する。

次に設問Q1群とQ2群の小項目を記す。

設問Q1群

- ①あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。
- ②授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。
- ③あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。
- ④この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。
- ⑤この授業の予習・復習や課題・宿題のために、一週間あたり平均何時間勉強しましたか。
[内訳は、⑤2時間以上、④1～2時間、③30分～1時間、②15～30分、①15分未満]
- ⑥この授業の予習・復習や課題・宿題を主にどこで行っていますか。当てはまるものを2つ選んで下さい。
[内訳は、①家(自宅、下宿、アパート、寮等)、②図書館、③ラーニング・コモンズ、④パソコン室、⑤ゼミ室(教員の研究室等)、⑥空き教室、⑦実験室・実習室等、⑧食堂、⑨学生ホール、⑩その他()]

設問Q 2 群

- ①この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。
- ②授業時間は確保されていましたか。
- ③学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。
- ④教材（テキスト・配布資料）、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。
- ⑤板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。
- ⑥教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。
- ⑦学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。
- ⑧教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。
- ⑨教員は学びの環境を保つように配慮していましたか。
- ⑩教員はわかりやすく説明するように配慮していましたか。
- ⑪この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。
- ⑫この授業は充実していて、満足できるものでしたか。

(3)アンケートの実施方法

このアンケート調査では、専任教員の授業科目のみならず、非常勤教員の授業も調査対象としている。2018年度までとは異なり、2019年度は「原則として全科目を対象」（＝シラバスに記載がある科目）にして調査を行った。

全教科対象への変更については、すでに2018年度（平成30年度）の「学生による授業評価アンケートの結果について」でFD委員長の山野がすでに予告めいた言述を行ったが、その後のFD委員会等での議論を経て、正式に2019年度に「全科目対象」に変更した。外部評価等が求める基準や、全国大学で実施されている授業評価アンケートの趨勢を考慮したものであり、多くの科目で評価を受けることで、教員が自らの授業について多角的に分析・考察を行い、授業改善に更に効果的に取り組むことを可能にすることをねらいとした。

2019年度の「学生による授業評価アンケート調査」は、後期末、2020年1月6日(月)～2月20日(木)にかけて実施した。1月6日に、WEB上での入力方法を添付した文書にて全教員に周知し、その後教授会等でFD委員を中心に口頭で、入力指導のお願いと確認を行った。授業時間内で行うか、授業時間外で行うかについては、教員の意志に任せたが、2018年9月29日に行われた学生とのFD研修会において、参加学生から「アンケート記入時間（20分）が長すぎる」との意見が複数出されたこともあり、入力時間に配慮頂くように申し添えた。

アンケートの集計は例年通り外部委託した。集計は大学全体の平均値と教員別の質問項目ごとの比較、教員別の自由記述の整理、学部・学科ごとの平均値の一覧を基本とする。

アンケート結果が出ると、各教員に本人の評価結果（質問項目別の数値と自由記述）、全体の平均値を通知した。それを受けて、各教員は評価結果に基づき、「授業改善プラン」を提出した。そして調査結果と授業改善プランを報告書にとりまとめ、学生の閲覧に供する。最後に各教員の評価結果を学長と各学部長に提供し、学長と学部長は評価が極端に低い教員に対して助言を行うこととなっている。

(4) アンケート結果の分析

① 全体の評価と傾向

今回のアンケート調査における最大の問題点は「回答率の低さ」である。調査対象の「882 科目」のうち、「受講者数」よりも「回答者数」のほうが多く、回答率が 100%を超える珍妙な結果の科目を削除したうえでの平均値（857 科目）は、「48.7%」だった。回答率が 0 %の科目数も 108 科目に上った（その多くは受講者 1～2 名ではあるが）。

過半数以上が回答していないアンケートが授業評価に明確に値するかは疑念を生じさせるところである。原因として、

- (1) 学生への入力指示の徹底不足
- (2) 学生の入力忘れ
- (3) 機械的・技術的な問題点

が考えられる。(1)については時期を同じくして実施された「学修ポートフォリオの科目の振り返り」と混同して指示を出した教員も存在した。(3)については、「学内でしか入力できない(2020 年度から改善された)」ことや「保存と確定の確認が曖昧だった」ことも影響している可能性がある。次回調査で改善と指示の徹底を図る必要がある。

高評価・低評価のいずれも、極端な結果は少人数の科目に集中している。双方の上位 30 科目は、いずれもほとんどが受講者数 30 名以下の科目だった。少人数である以上個々の学生の印象が強く表出するのは避けようがない。この問題は、受講者数が少なくなればなるほど顕著であり、より客観的な評価を行うには何らかの工夫が必要である。たとえば受講者数 20 名以上の科目のみに絞った分析を行う、あるいは、評価の人数に応じた補正を行うなど、統計上の操作を今後考える必要もあるだろう。

全体の傾向としては前年度と大きな変化は見られなかった。極端に低評価である科目が少ないこともその傾向の一つである。授業に熱心に取り組み、授業評価に積極的である学生がアンケートに入力し、そうでない学生が入力しなかったと仮定すると、低評価科目が少ないことも肯ける。

Q 1 群・Q 2 群ともに 2 点台となるような極端な低評価科目は無かったが、少人数にも関わらず Q 2 平均が 3 点台前半など、わずかだが問題のある科目も見られた。Q 1 群は自己評価、Q 2 群は科目評価だが、Q 1 平均よりも Q 2 平均の方が高い科目も一定数存在している。一方で Q 2 平均は低いのに、Q 1 は高いという問題のある科目もあった。

設問 Q 1 群に関して言うと、設問 5（時間外学習）の全学の平均値が 2.67 (2018 年度は 2.37) と低い。2018 年度からは多少の改善が見られているが、設問 1～4 はすべて平均値が 4 点を上回るだけに、この低数値は継続的問題点と考えられる。学生の予習・復習等の自主学習時間を適切に確保するための方途の確立は急務である。コロナ禍で強制的にオンライン授業が実施された 2020 年度前期の各教員の授業に、その解決方法が存在する可能性があるようにも思われる。

② 高い評価の科目の傾向

「実習」「演習」+ 少人数

今年度も、講義形態が「実習」「演習」で、少人数の科目は高い評価を受けやすい傾向にあった。座学中心の講義に比べ、演習や実習は高評価を受けやすく、また少人数は学生の意欲も授

業内容の評価も高くなりやすい。ただし、あまりに少人数の科目では、学生と教員の関係が近く、無記名のアンケートが実質上その効果を失い、必要以上に高評価に傾いている可能性も窺える。

逆に、演習や実習且つ少人数でありながら評価の低い科目においては、根本的な改善が必要と認識されるが、今回は回答率が低すぎることもあり、その科目の特定が難しい。回答率改善が見込まれる次回の調査において、再度洗い出すべきものであると考える。

受講者数と評価の関係、特に 20～30 名程度の科目の中に高評価なものが存在したことについては、2018 年度調査において「カリキュラム編成の議論」において「適正な受講者数のヒントとなりうる」と示唆したが、これも 2019 年度の回収率では議論の根拠とは成り得ない。次回の調査結果が待たれる。

自由記述の全体的特徴は、「わかりやすい」「眠気をさます工夫がされている」「意欲が自然とわいてくる」などが、高評価につながる要素であった。また、「教員の公正さ」「やさしさ」「熱意」も高評価に強く影響している。また、これらの特徴はここ数年継続して見られるものである。反面、これも本学の特徴であるが、授業内容の「高度さや専門性」についての言及は極めて少なかった。「高評価＝高い専門性」の図式は本学では維持されておらず、各専門に求められる質や水準が保証されているかが疑わしい状態に陥っているかもしれない。アセスメントポリシーの制定に耐えられる状態ではないのではなかろうか（本学だけでなく多くの大学が抱える問題だろう）。内的質保証の問題は今後ますます議論を強制される主題故に、本学も早急に対応策を探る必要があると思われる。

③低い評価の科目の傾向

例年、低い評価の科目には「講義系」の「大人数が受講する」授業が多かったが、今年度は例年ほど明確な傾向とはならなかった。ここでも回答率の低さが多少影響している可能性があるが、10 名以下の受講者数であるにもかかわらず低評価の科目が存在する。

これもここ数年顕著であるが、特定の教員が多くの科目で低評価を受けている。これらの科目においては、クラスのサイズより教員の授業手法が低評価の原因であると判断せざるを得ない。Q1 が高得点であるにもかかわらず、Q2 が低スコアの科目については、学生が自らの授業態度をある程度評価しながらも、授業内容を低く評価していることが示されており、このような科目では学生の授業に対する不満が強いと結論できる。

スコアが低い科目に関する自由記述による評価について述べると、全体的に学生は改善点よりも講義の良い点をより詳しく言及する傾向が強く、具体的に改善ポイントを述べていることは少ない。その中で、低評価科目に対する改善の要望は、多くが授業手法に関するものである。板書の使い方や進行のスピード、声の小ささ、プリント等の資料の不足などが挙げられていた。特に、板書については、肯定的な言及よりも問題点を挙げる意見が多かった。他には、休講・補講の多さ、欠席者の多さ、空調の設定、授業時間の超過や不足が挙げられていた。教員の授業方法や技術と関連しないものだが、学生は「平等」「同じ扱い」に対して意識的であることは間違いなさそうなので、教員だけでなく教学マネジメント的に対応すべきだと考える。

④授業外の学習時間

Q1-5 は、学生が授業時間外に学習にどれだけの時間を費やしたかを確認する設問である。回答は⑤2 時間以上、④1～2 時間、③30 分～1 時間、②15～30 分、15 分未満の 5 段階で、

これらを5ポイントから1ポイントの配点で数値化した。この配点に関しては、短時間の学習が15分刻みであるのに対し、長時間が1時間刻みとなっており、再検討の余地があるように思える。すでに2018年度に指摘していながら再検討が行われなかったのは残念である。

授業形態の違いでその平均を見ていくこととする。授業には、「講義」「演習」「実験・実習」の形態がある。これらの形態による授業外学習時間を比較する。

まず、5段階の学習時間を平均した結果は、講義：2.52(2.24)、演習：2.9(2.69)、実験・実習：3.11(2.82)となった【()内は2018年度】。いずれも昨年を上回ったが、依然として高い数値とは言えない。講義は若干の増加が見られたが、実験・実習との差は依然として大きい。

次に、形態ごとの回答数の割合を示すと、前年と類似した割合となっており、数字で見れば微減となっている。

講義では40%近くが15分未満しか学習時間を取っておらず、2時間以上の学習時間も5%程度にとどまっている。一方演習では、15分未満が20%強となる一方で、17%が2時間の学習時間を取っている。しかしながら、30分～1時間も30%程度存在しており、十分な学習時間を確保しているとは言い難い。授業外の学習時間は長い方が良いが、すべての科目でそれぞれ2時間以上の学習を求めるのは現実的ではない。しかし、授業外学習の習慣をつけさせるには、まず30分以上の学習時間の確保を目指す必要があるのではないだろうか。学習時間がとどまっている学生を30分～1時間の層に移行させる努力を教員が行う必要があるように思われる。

※グラフ「形態別 学習時間の割合」 p14

各学科での学習時間の平均スコアは以下の通りである。()内は昨年度の数値。

● 国際言語・文化学科	2.78(2.38)
● 史学・文化財学科	2.63(2.54)
● 人間関係学科	2.44(2.32)
● 教職課程	2.46(2.22)
● 司書課程	2.16(2.05)
● 食物栄養学科	2.96(2.28)
● 発酵食品学科	2.56(2.33)
● 国際経営学科	2.63(2.53)
● 短期大学部	2.58
● 非常勤	2.53

全体的に改善が見られてはいるが、いまだ不十分と考える。また、全体の回答率が低いいため明確な改善とも断定し難い。予習や小テストの頻度が高い授業が集中しているコースの学生のアンケート回答率が高く、講義系の授業が多いコースの学生の回答率が低い場合、数値は高くなることが考えられる。

次に割合をグラフで見る。

※グラフ「学科別 学習時間の割合」 p14

平均では食物栄養が優れており、回答実数でも短時間が少なく長時間が多い。一方、司書課

程・人間関係・非常勤は短時間が多い。

大きな問題は、全ての学科で「①15分未満」の回答が2割以上もある点である。学習時間15分未満は、実質的に学習時間を設けていないのに近い。全体の2割以上の科目が、授業時間外に学習時間を持つ必要性を感じられない、またはそれを促されていないとすれば、授業時間中に板書を書き写すだけといった、非常に受け身の学習となっている可能性もある。

「勉強の仕方がわからない」という状態の学生（やはり2割程存在するのではないだろうか）の存在を考えると、時間外学習を彼らの自主性に任せるのも限界があるような気がする。

この「①15分未満」となる回答を減らしていくためには、たとえば課題の工夫などが考えられる。少なくとも30分程度はかかる課題を毎週用意し、その提出を必須とすれば、大きく改善できる。前述したが、2020年度のオンライン授業での各教員の取組が改善の方途となりうるのではないだろうか。指示された課題によって授業外の学習の定着を図り、その上で、より大きな目標に取り組む学習設定に切り替えていくことが望ましいだろう。

【Q 1 の設問と学習時間の相関関係】

Q 1 の設問は、学生による自己評価である。これらの各設問と学習時間の相関を、散布図と相関係数で確認する。ただしこれらの確認では、大きな傾向は見えるが、係数の差がそのまま相関の実際の差となるわけではない点に、注意が必要である。

対象科目が増え、また回答率にムラが大きいことから、前年度との単純な比較はできない。しかし概ね、強い相関があるとは言えない傾向は共通している。まず、Q 1-1「あなたはこの授業を休んだり、遅刻しないで受講しましたか。」との間では、0.16（2018年度は0.02）と低い相関だった。

Q 1-3「あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。」・Q 1-4「この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。」では、0.3前後で多少相関が見られるが、これも例年と大きな変化はない。

※グラフ「受講態度と学習時間の相関(Q 1-1)」 p15

※グラフ「本人の熱心さと受講態度と学習時間の相関(Q 1-3)」 p15

※グラフ「課題への取り組みと学習時間の相関(Q 1-4)」 p16

【Q 2 の設問と学習時間の相関関係】

Q 2 の設問は、学生による授業への評価である。これらの各設問と Q 1-5 の学習時間の相関を確認する。こちらも前年度との単純な比較はできないが、傾向は共通している。授業の質やその満足度が高くとも、授業外の学習時間を多く確保するわけではない。わかりやすく、授業外の課題が少ない科目を、「良い」と判断する場合もある。授業自体が魅力的で、満足度の低下をまねかない課題設定を行い、あるいは自主的に学習時間を設けるような魅力が提供できなければ、授業外学習時間の改善には繋がらないだろう。

ここでは、Q 2 の設問の中から「シラバス」「理解度の確認」「教員の熱意」の項目と学習時間の関係を取り上げてみたい。まず、シラバス説明と学習時間の相関は 0.23 と低い状態が続いている。シラバスは教員の記入する項目がここ数年毎年のように増加し、時間外学習なども詳細に明記するようになったにもかかわらず、この相関が低下を続けているということは、シラバスが机上の空論的存在になっていることを示している。改善策の議論は急務だろう。同様

に、理解度・進度の確認と学習時間の相関も 0.25 と低い。最後に、教員の熱心さと学習時間の相関は、0.23 となった。教員の熱意を評価する意識が学生にあったとしても、それが積極的な自主学習にまでは及ばないというのが事実だろう。これらの点については、各教員だけで解決策を探るのではなく、FD 研修会等で大学全体として議論を深めるべきではないかと考えている。

※グラフ「シラバス説明と学習時間の相関(Q 2-1)」 p16
 ※グラフ「理解度・進度の確認と学習時間の相関(Q 2-3)」 p17
 ※グラフ「教員の熱心さと学習時間の相関(Q 2-8)」 p17

⑤総合的な自己評価と授業評価

Q 1-3 「あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。」と、Q 2-12 「この授業は充実していて、満足できるものでしたか。」は、それぞれ自己及び授業に対する総合的な評価を行う設問である。これらの設問と、他の設問の相関を見ることで、自己評価及び授業評価に影響の大きい要素を確認できることが考えられる。

Q 1-3 「あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。」

No.	問い	相関係数
Q1-1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	0.61
Q1-2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	0.66
Q1-3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	0.83
Q1-4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	
Q1-5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	0.32
Q2-1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	0.56
Q2-2	授業時間は確保されていましたか。	0.53
Q2-3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	0.62
Q2-4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	0.56
Q2-5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	0.55
Q2-6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	0.55
Q2-7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	0.56
Q2-8	教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	0.53
Q2-9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	0.55
Q2-10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	0.55
Q2-11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	0.56
Q2-12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	0.61

まず学生による自己評価の中で自主的な意識に関する Q 1-3 と、他の設問の相関を見る。当然ながら、Q 1 群との相関が高く、それに比べて Q 2 群との相関は低くなっているが、そ

の差異差は例年ほど大きくない。Q 1 の中では、課題やレポートに関する Q 1-3 が強い相関を見せている。学生は課題やレポートこそが授業への意欲の発揮対象と捉えている可能性がある。

欠席や遅刻に関する Q 1-1 と、授業中の態度や学習に関する Q 1-2 はある程度の相関があり、課題やレポートほど意欲と強く関連付けられていない。

授業外の学習時間に関する Q 1-5 との相関が弱い点は問題である。これは学生にとって「授業に意欲的に取り組む」ということが、授業外の学習という本質的に求められる学習活動を含んでいないと考えられている可能性を示している。Q 2 との相関では、どの設問もそれほど大きな差は出ていない。多少の差はあっても 0.53~0.61 の範囲で収まっている。授業の配慮や手法の工夫、教員の態度そのものは、全般的にある程度学生自身の意欲と相関していると言えるだろう。

Q 2-12 「この授業は充実していて、満足できるものでしたか。」

No.	問い	相関係数
Q1-1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	0.29
Q1-2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	0.47
Q1-3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	0.61
Q1-4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	0.58
Q1-5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	0.27
Q2-1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	0.76
Q2-2	授業時間は確保されていましたか。	0.74
Q2-3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	0.82
Q2-4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	0.79
Q2-5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	0.77
Q2-6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	0.76
Q2-7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	0.71
Q2-8	教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。	0.78
Q2-9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	0.82
Q2-10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	0.83
Q2-11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	0.81
Q2-12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	

Q 2-12 は、学生による授業への総合的な評価であり、この設問との相関は重要である。

まず欠席や遅刻に関する Q 1-1 のスコアが著しく低い。これは例年共通した傾向であり、学生にとって授業の満足度と自身の参加の間には、明確な関連が認識されていないようである。Q 1 ではやはり 2, 3, 4 の設問の係数が高く、特に Q 1-3 の意欲に関するものが最も高い。これも例年共通している。充実し満足できる授業だから意欲が持てたのか、あるいはその逆で、意欲があったから充実し満足できたと感じたのかは、この調査だけでは読み取れない。

Q 2 群の中では、0.7~0.8 以上の項目も多く、極端な開きはない。0.8 以上の項目は、わかりやすさ・学びやすさに関する設問が主で、最も高い 0.83 が Q 2-10 「教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。」だった。他に教員の熱意や配慮も係数は高い一方で、学生

の自主的な参加を問う Q 2-7 はやや低い。

やはり学生にとって、「やさしく熱意ある教員が、わかりやすい授業を行い、ストレスなく参加できる」というのが、満足できる授業のようであり、これは自由記述の考察結果とも一致し、また本調査での過去の結果と共有される傾向である。

（５）自由記述から授業改善のヒントを探る

自由記述の設問「１．この授業で良いと思う点を教えてください。」「２．この授業の改善点を教えてください。」では、授業手法への言及が多い。ここでは、各授業手法に対する評価の傾向と、それに対する考察を行う。

① 全体的な評価の傾向

今年度の特徴として、良い点に関して、授業内容そのものへの詳しい言及が増えていると感じられた。修得した内容や、個々の授業手法の良い面にも具体的に触れている。単純に比較はできないが、前回 2018 年度では差があった「良いと思う」と「改善点」の回答数は、ほぼ同じ 6000 件前後となっている。アンケート回答率が低いにもかかわらず、自由記述において学生から多くの意見が寄せられ、授業内容や手法に関するものが増えたことは、授業改善の参考として、重要な情報であると考えられる。

良い点、改善点ともに、全体的な傾向に大きな変化はない。授業手法としては、板書・スライド・プリント・映像資料などの追加教材や、グループワーク・小テスト・発表形式などの形式、そして教員の熱意や真面目さ、不公平感の解消などが高く評価され、それらの不足や不良が改善点として挙げられている。2018 年度の「学生との FD」でも多くの学生から「不公平感」に対する意見が挙げられた。今後の授業改善において「不公平感の解消」はキーワードと言えるかもしれない。

②板書

【評価の傾向】

良い評価としては、見易さ、色使いや字の美しさ、授業内容に対する網羅性、消すタイミングの適切さなどへの言及が多い。同じ教員の板書に対して、学生の意見が「網羅的で良い」と「書き込みすぎる」と別れる場合も継続している。また、スライドなど他の手法との併用の仕方でも良いとしている評価も増えた。

悪い評価としては、字の汚さ、書き方の乱雑さ、内容の少なさを指摘する意見があるとともに、「板書をしない」ことそのものへの指摘もあった。「板書をしない」というのは「学生が授業に来ない」に匹敵する不真面目さではなかろうか。

他の手法との併用については、その問題点を指摘する声も聞かれた

【考察】

板書への言及がやや増え、他の手法との連携や、多様な手法の要としての認識が学生の気持ちの中で回復してきているようである。スライドやプレゼンテーションは重要だが、板書はやはり中心的な手法のひとつであり、当然であるが、その良し悪しは学生の評価に大きく影響し

ていると言えるだろう。

③ スライド（パワーポイント等含む）の使用

【評価の傾向】

スライド・パワーポイントへの言及は変わらず多い。

良い評価は主に２種に分かれる。一つは「学びやすさ」への貢献。要点の強調や、展開の明確さなど、板書には無いメリットを挙げる意見である。一方で、板書や配布資料との併用を評価する意見もあった。もう一つは「意欲の促進」である。特に、美術や歴史などの事物を取り扱う、文章で内容をイメージしにくい科目において、事前の図や写真の提示が興味を促進したという意見があった。

スライドへの悪い評価で多いのは、例年と変わらず「切り替えが早すぎる」、次いで「文字が小さい・見にくい」というものだった。作成した教員が自らの努力や知識をスライドに詰め込もうとしすぎるのであろう。小さな文字で情報を増やすか、切り替えを早くして情報を増やすかしか主題はないわけだが、結果として学生はそれを忌避しているようだ。

スライドのみで授業が進行し且つその切替が早く、プリントなどの補助教材が無い場合、板書以上に学生の不評な誘発しているように思われる。

【考察】

スライドの利用はより増えているが、その使い方への不満もある。特にそのスピードが問題となっているのは、書くのに一定の時間がかかる板書と同じ感覚で、切り替えを行っているためかも知れない。

パワーポイントなどのツールを、単なるスライドとして提示するのではなく、ペン機能などを活用することで、より評価と学習効果の高い授業につながる可能性がある。

板書が持つ「要点を再構成してノートにまとめる」という効果も活かすとすれば、スライドは基本的な事項をそのプリントアウトと共に提示し、より踏み込んだ内容をペン機能などで板書のように提示する、という方法も考えられる。

④ 配布資料

【評価の傾向】

独立した資料が配布される場合もあれば、パワーポイントのスライドを印刷したものが配布される場合もある。また、独立資料も、参考資料、その授業のテキスト、小テストなど、プリントの内容にばらつきが大きいため、良い評価もその理由が多岐にわたっていた。しかし、プリントの配布そのものを評価する意見は多く、悪い評価として「プリントが欲しい」というものもあった。

プリントを配布していても、「プリントが分かりにくい」「内容がすかすか」「授業の進行に合っていない」など、特定の科目で悪い評価が多く見られた。昨年もこの報告書で指摘したが、「授業の進行にあっていない」となれば、それは、学生に例えると「別の科目に出席している」に匹敵するミスではなかろうか。また、プリントの配り方や、人数に対する枚数の不足などを指摘する意見もあった。

【考察】

学生は、より分かりやすく親切で、興味を促進してくれる手法に高い評価を行う傾向が強い。配布資料もパワーポイントなどと同様、全体的には学生の満足度を高める手法と言えるだろう。配布資料の場合、学生は復習のしやすさを利点として挙げることが多く、スライドとはまた異なる利点を感じている。

また、2020 年度前期のオンライン授業で、それまで興味を持たなかった教員も含め、多くの教員が半ば強制的に Moodle の使用法に精通したわけだが、資料の提示について Moodle を活用することも一案ではないだろうか。

一方で、配布資料の説明内容や質が低い場合、配布に不手際がある場合は、学生に不要なフラストレーションを抱かせることに直結しているとも言える。

⑤ 小テスト

【評価の傾向】

小テストは、復習や自身の習熟度確認、学習意欲の維持などを理由に、評価する意見が多かった。特に復習としての効果を上げる声が目立ち、確実な学習の実感につながっている。

各回の授業開始時に行う小テストでは、前回の復習となる点が評価された。また一定の期間ごとに復習となる小テストを行うことで、学習内容の定着や、続く授業への興味が維持される。

【考察】

「小テストの回数が多い」、または「テストそのものが難しい」といった評価はあるが、悪い評価は少ない。学生は多角的な評価を求めているのではないだろうか。あるいは日々の積み重ね的评价も求めているのであろう。学生の多くは「こつこつ粘り強く努力した」ことを評価されるのを望んでいる可能性が高い。結果として前述した「不公平感」のキーワードとも相まって、小テスト的な活動で評価されることを希望しており、それが小テストの高評価につながっていると言える。

テストという形態をとることで、学生は、自主的な復習に自然と集中できると考えているようである。また、毎回の授業の始まりで行う小テストは、続く授業本体への理解や興味を深める役割も大きい。授業内容によって違いはあるが、悪い評価は少なく、採用の利点は大きい。

⑥ 学生によるプレゼンテーション

【評価の傾向】

実施日を決めて準備をさせてから行う本格的なプレゼンテーションと、授業中に随時発表を求めるものと、2 種類ある。

概ね良い評価で、特に、調べてきて発表するという形態の評価が良い。また、「プレゼンテーションの練習になった」「調べて発表という、社会で求められるものの練習になった」といった、訓練的な側面を評価する声が多いのも特徴である。

悪い評価としては、発表の回数や時間配分への言及があった。これもまた、「不公平感」が関係している結果である。

【考察】

小テストと同じく、学生に適度な課題を課すことで、自主的な習熟の深まりを促す効果が期待できる。学生の「考える事を促してくれる」を好む傾向が見て取れる。

一方で、準備期間の不足やツールの不備などがあると、学生にはただ負担の増加と感じられる場合もある。

⑦ 映像資料

【評価の傾向】

良い評価が多く、スライドに対するそれに近い。

大半は「興味を持てた」「理解が深まった」「印象に残りやすかった」といったものだった。プリントなどの方法に比べ、より学生の興味を惹く効果は高いようである。

悪い評価はほとんど見られないが、「映像機器が古い」「映像を止めるタイミングが悪い」といった技術的不満も存在した。教員の能力とは異なる気もするが、技術的な問題だけに改善も容易だろう。この方向の不満を防ぎたいのであれば、予行演習をするなどの工夫で十分であろう。

【考察】

学生は、ここでも、「わかりやすさ」、「認識の容易さ」を好んでいるようだ。学生の興味を惹くという点では重要で、映像を起点とする事で、理解が深まったという意見が多かった。

一方、文書や図画による方法にくらべ、映像資料は時間辺りの情報の密度が低いため、映像資料でなければならない用途や、興味の促進という目的に絞って使わなければ、授業意図や内容が希薄になるわけだが、それを指摘する声も見られた。

プリントやプレゼンテーションに比べて、教員による自主制作が難しい媒体であるため、適切な教材を探しだす必要がある点も、他の手法と大きく異なるだろう。

⑧ グループディスカッション

【評価の傾向】

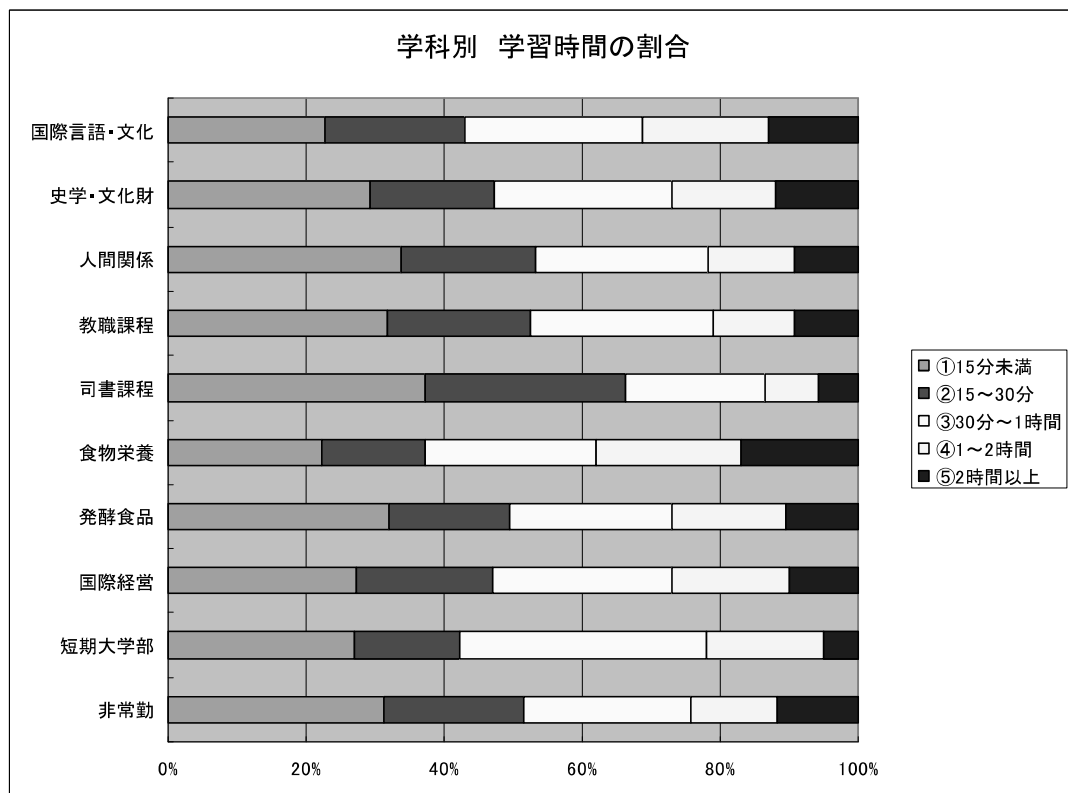
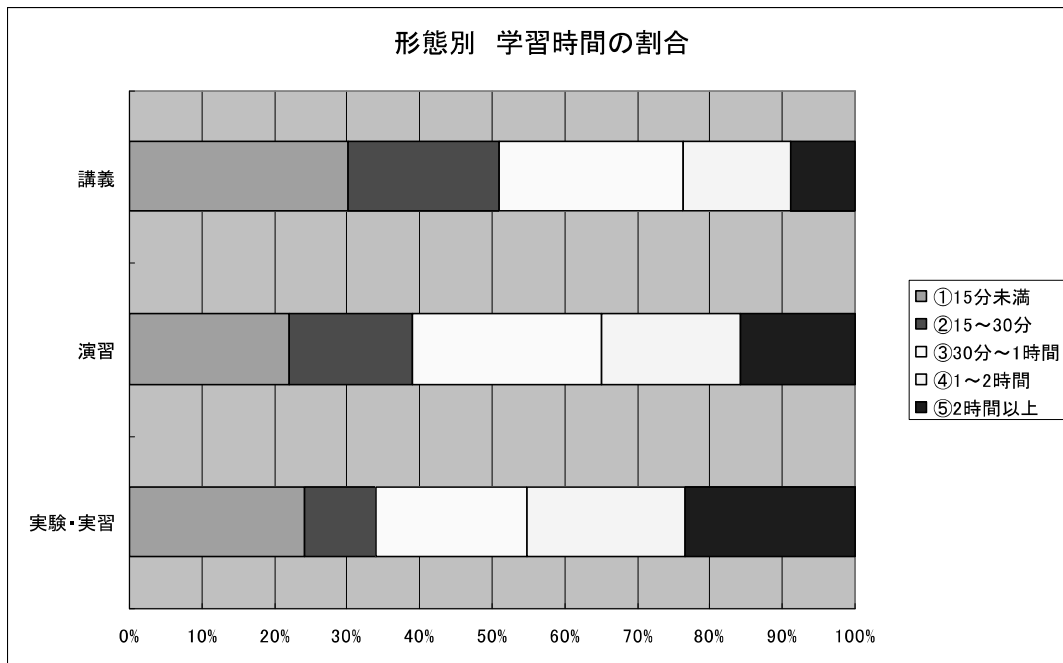
アクティヴ・ラーニングを旗頭に議論、討論、「隣と相談」などという言葉で中学・高校時代に日常的に聞いてきた現在の学生には、グループディスカッションは馴染みの風景なのだろう。良い評価が多い。他の学生の意見を聞ける、考えが醸成される、団結を実感できるといった評価や、意見交換の機会そのものを良いとする評価もあった。グループディスカッションによって、苦手だった発言が少しはできるようになった、という意見もある。

悪い評価としては、意見のまとまりがなく進まないといった、グループをうまく機能させられていない点への指摘があった。ファシリテーターとしての教員の能力不足を指摘していると思われる。教員の意識改革や努力が必要なのではないだろうか。

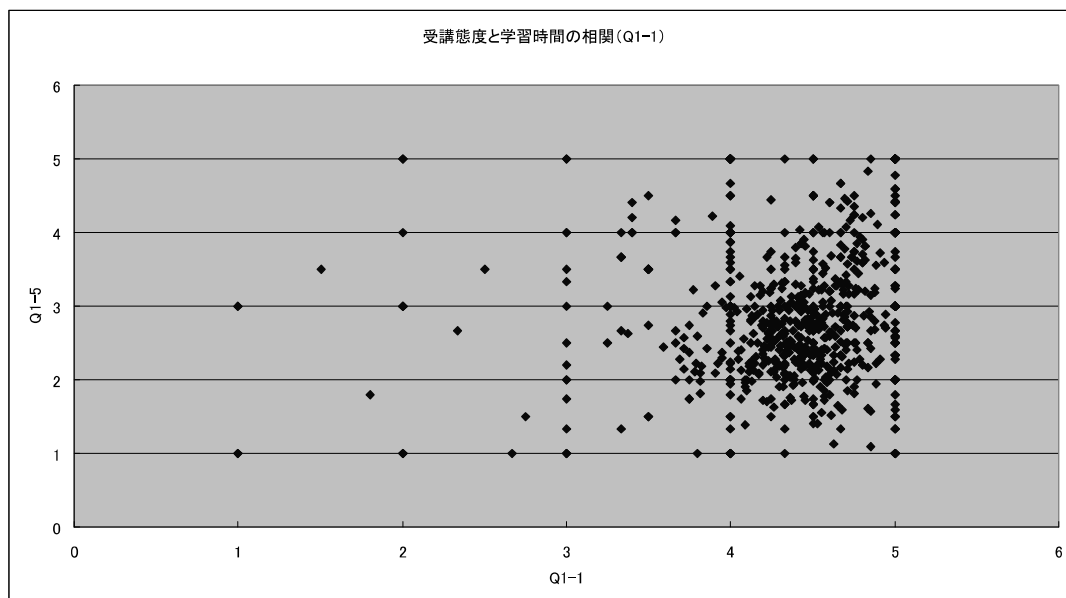
【考察】

教員と学生という二者間で進む授業に比べ、学生は自主性を尊重されていると感じるようである。授業において、学生同士のコミュニケーションや意見交換、そしてグループとしての発表などを行う事で、より充実した授業という印象を持つ傾向がある。

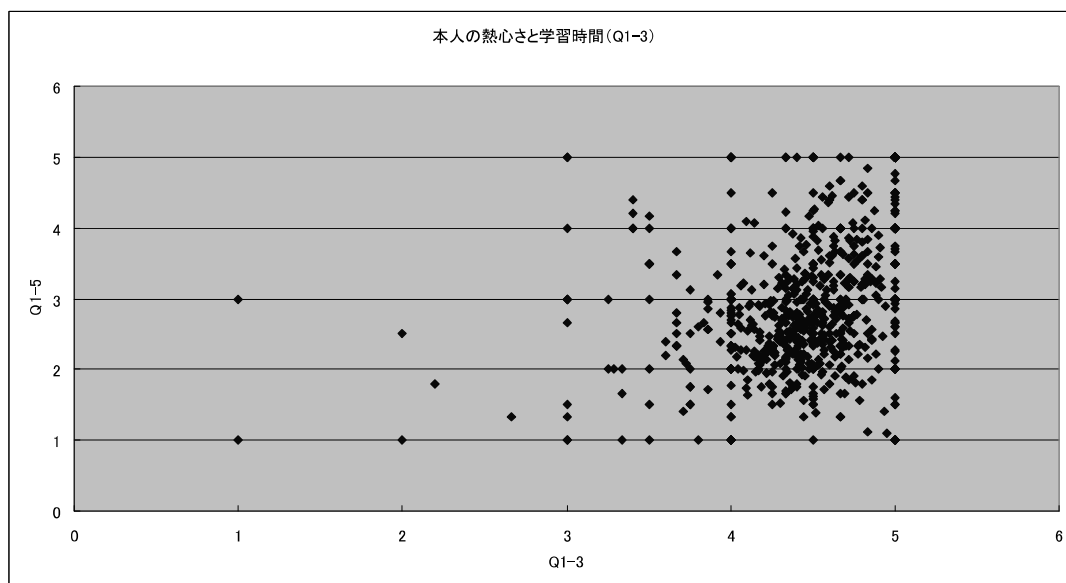
小テストや学生によるプレゼンテーションと同様で、学生の「考える事を促される事を好む」性質が現れている。クループ運営をきちんと機能させる工夫さえあれば、学生の満足度は非常に高いものになり得る。



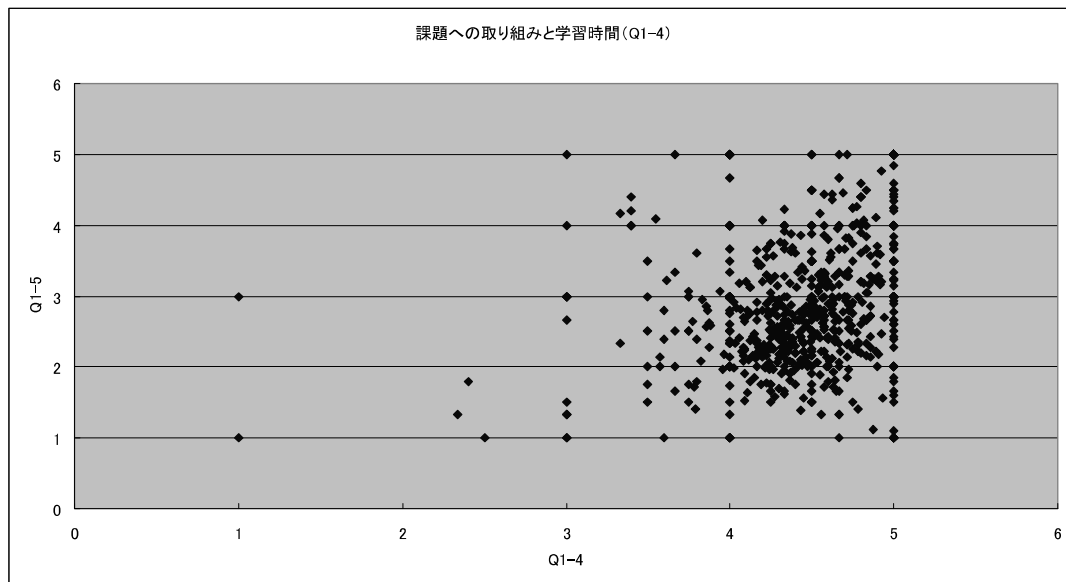
受講態度と学習時間の相関（Q1-1）



本人の熱心さと学習時間（Q1-3）

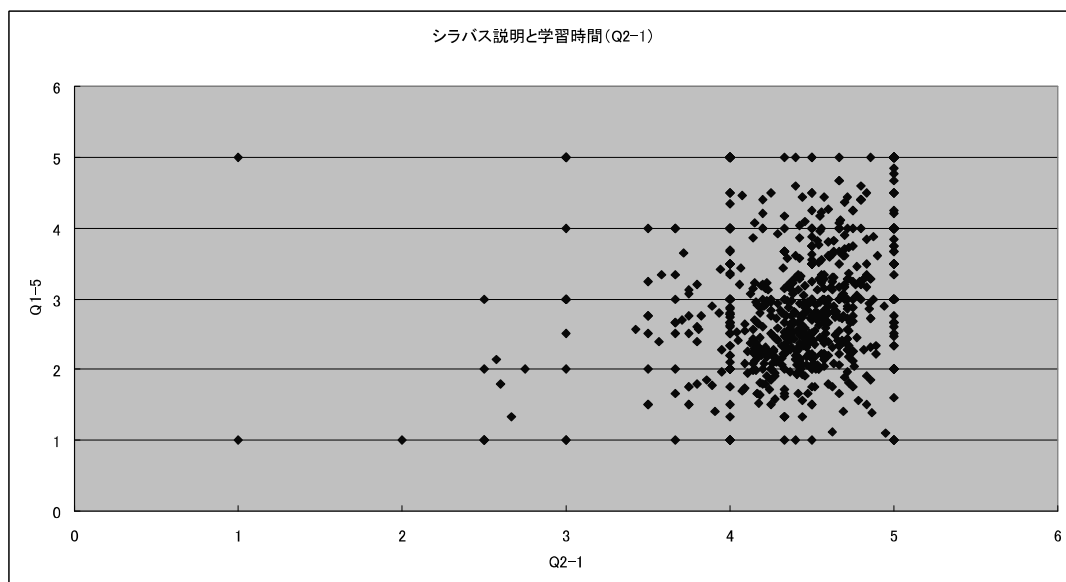


課題への取り組みと学習時間（Q1-4）



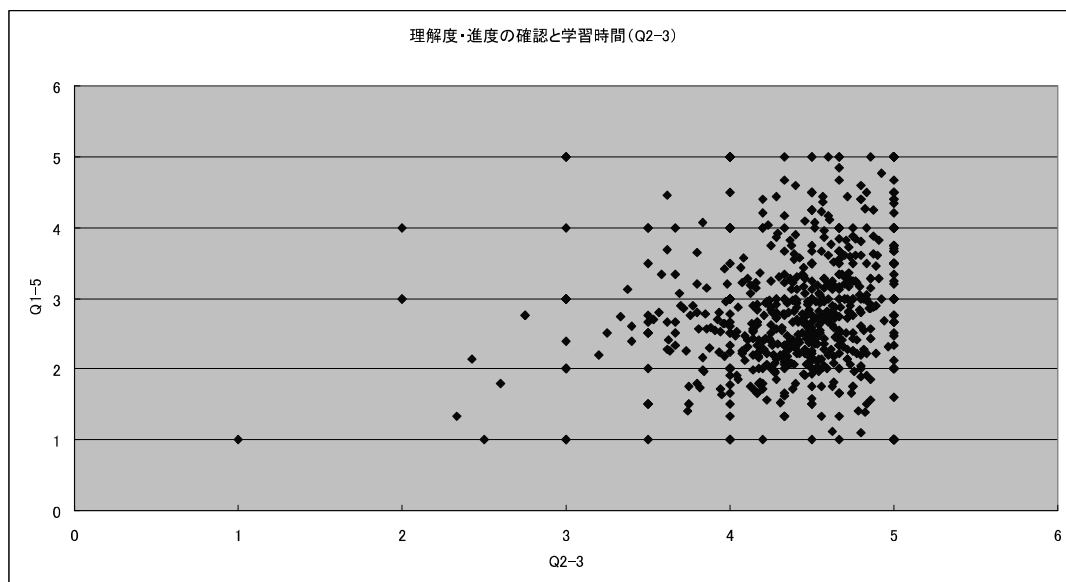
相関係数 : 0.29

シラバス説明と学習時間（Q2-1）

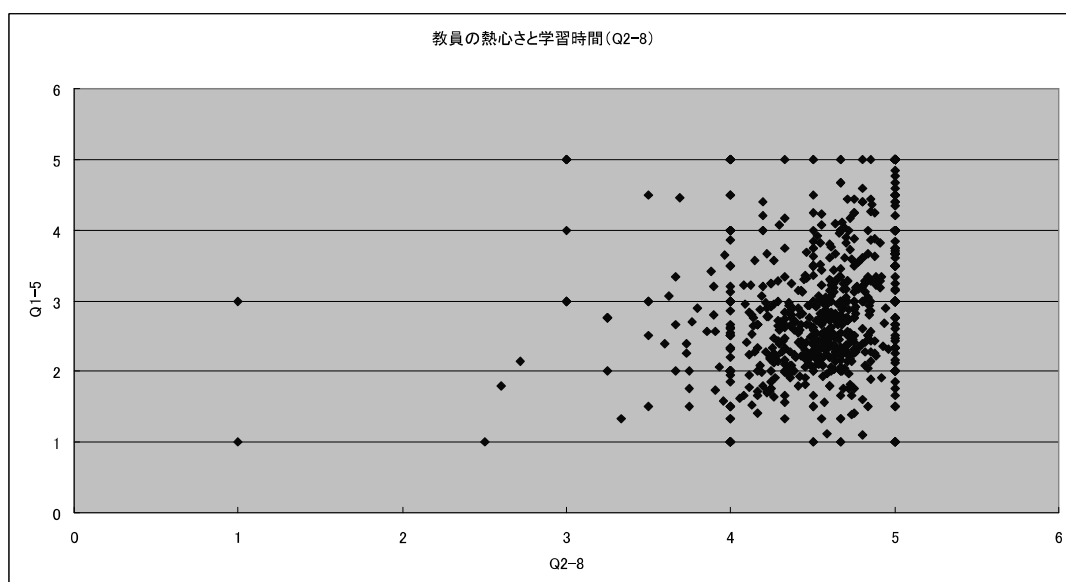


相関係数 : 0.23

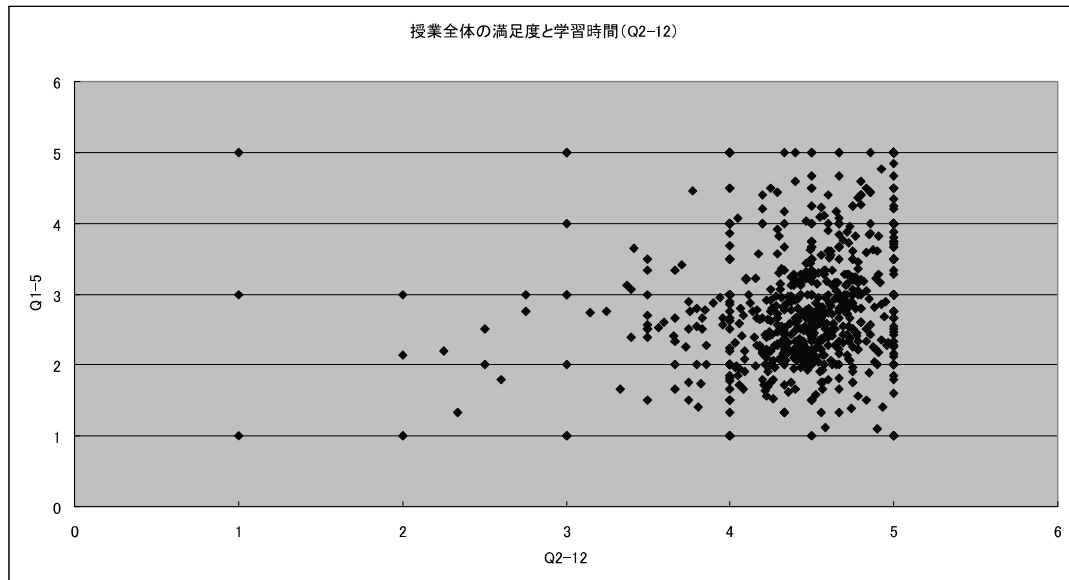
理解度・進捗の確認と学習時間（Q2-3）



教員の熱心さと学習時間（Q2-8）



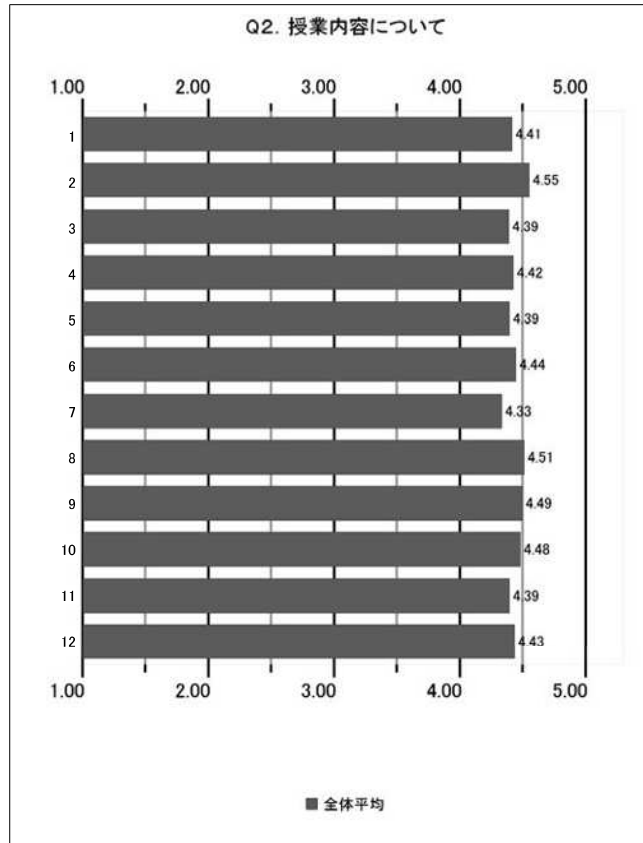
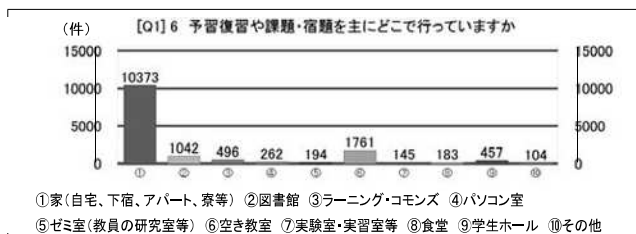
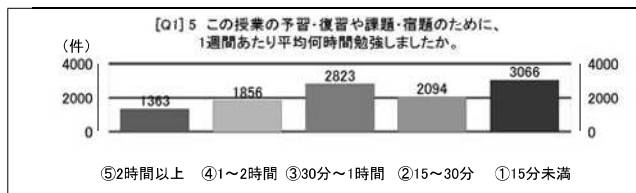
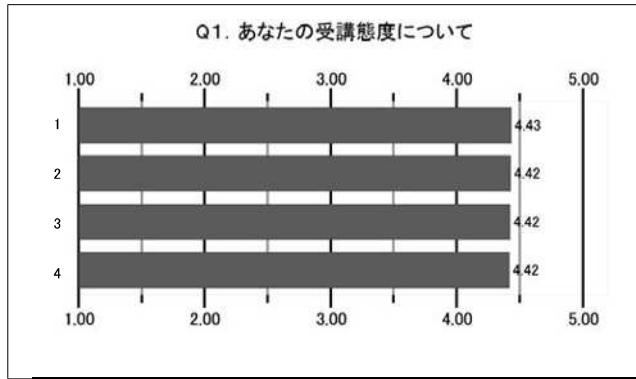
授業全体の満足度と学習時間（Q2-12）



相関係数：0.26

授業改善のためのアンケート 2019年度

全体

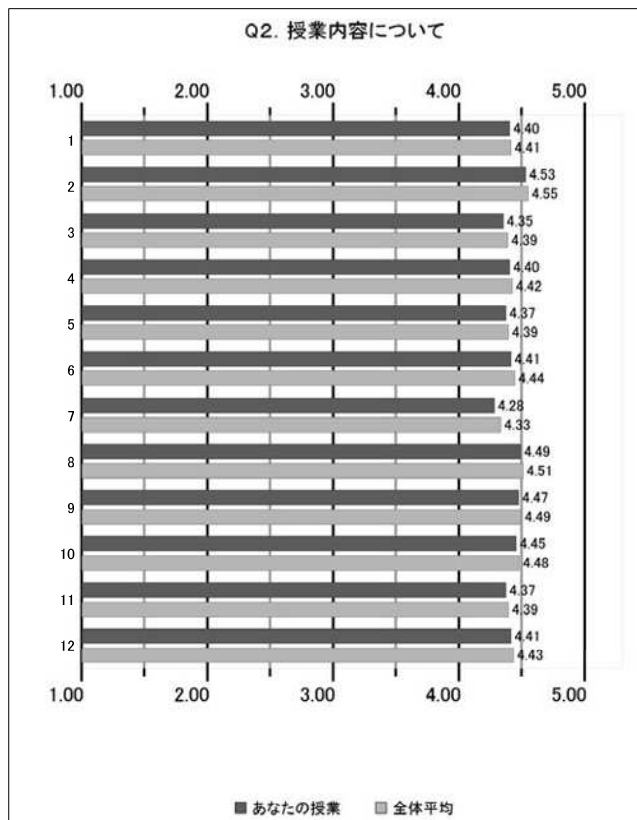
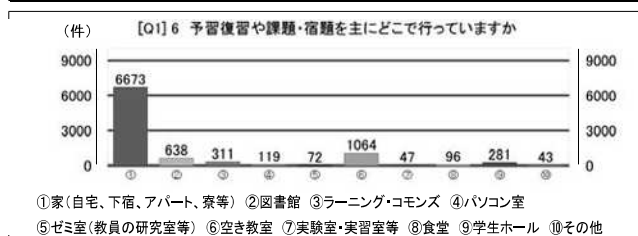
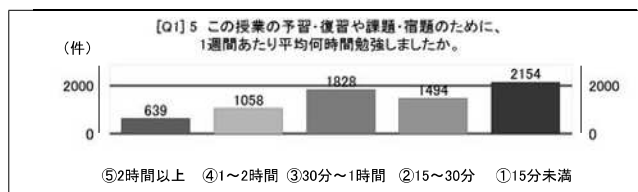
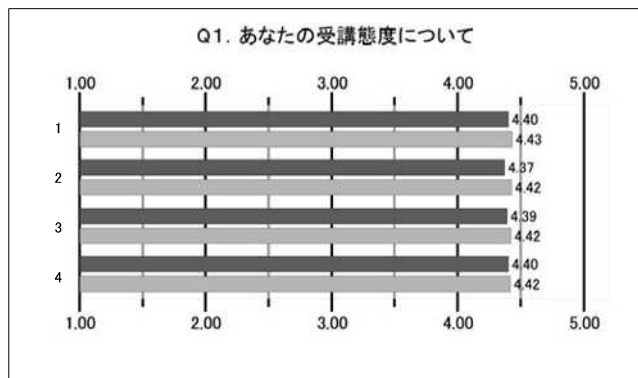


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	6908 61.7%	2798 25.0%	986 8.8%	282 2.5%	228 2.0%	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	6459 57.7%	3356 30.0%	1108 9.9%	182 1.6%	97 0.9%	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	6437 57.5%	3417 30.5%	1099 9.8%	158 1.4%	90 0.8%	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	6564 58.6%	3169 28.3%	1213 10.8%	153 1.4%	80 0.7%	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 1363 12.2%	(1～2時間) 1856 16.6%	(30分～1時間) 2823 25.2%	(15～30分) 2094 18.7%	(15分未満) 3066 27.4%	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	6257 55.9%	3571 31.9%	1177 10.5%	124 1.1%	73 0.7%	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	7440 66.4%	2745 24.5%	822 7.3%	123 1.1%	72 0.6%	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	6389 57.0%	3226 28.8%	1246 11.1%	224 2.0%	117 1.0%	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	6586 58.8%	3132 28.0%	1192 10.6%	182 1.6%	110 1.0%	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	6456 57.6%	3112 27.8%	1321 11.8%	194 1.7%	119 1.1%	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	6813 60.8%	2996 26.7%	1061 9.5%	217 1.9%	115 1.0%	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	6174 55.1%	3118 27.8%	1527 13.6%	229 2.0%	154 1.4%	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	7113 63.5%	2953 26.4%	953 8.5%	95 0.8%	88 0.8%	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	6975 62.3%	3063 27.3%	953 8.5%	127 1.1%	83 0.7%	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	6936 61.9%	3033 27.1%	978 8.7%	155 1.4%	96 0.9%	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	6146 54.9%	3526 31.5%	1313 11.7%	111 1.0%	84 0.7%	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	6549 58.5%	3104 27.7%	1097 9.8%	169 1.5%	112 1.0%	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

全体 講義

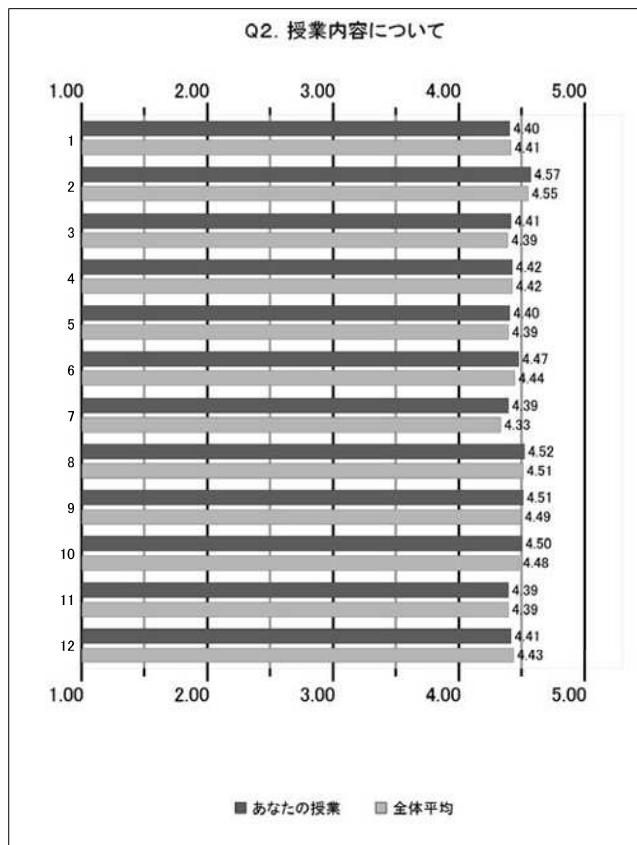
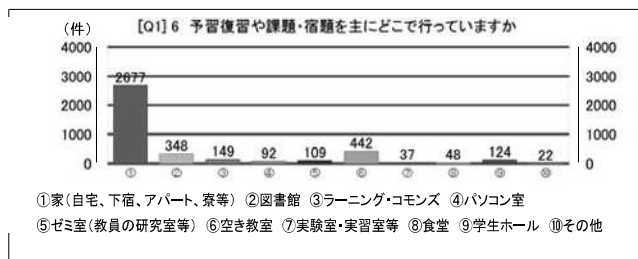
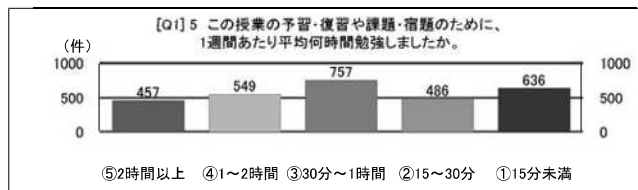
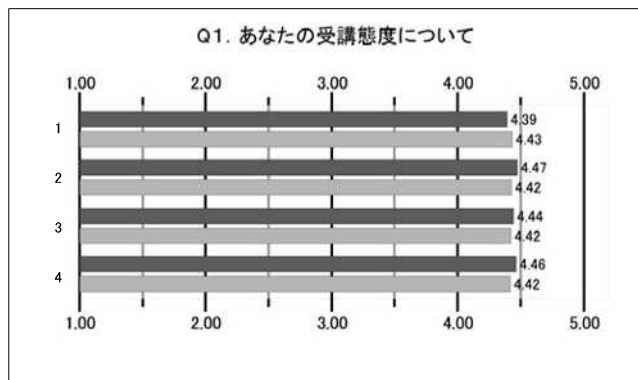


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	4287 59.8%	1925 26.8%	637 8.9%	175 2.4%	149 2.1%	4.40	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	3913 54.6%	2286 31.9%	770 10.7%	133 1.9%	71 1.0%	4.37	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	3944 55.0%	2310 32.2%	751 10.5%	111 1.5%	56 0.8%	4.39	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	4043 56.4%	2137 29.8%	815 11.4%	108 1.5%	54 0.8%	4.40	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 639 8.9%	(1～2時間) 1058 14.7%	(30分～1時間) 1828 25.5%	(15～30分) 1494 20.8%	(15分未満) 2154 30.0%	2.52	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	3925 54.7%	2342 32.7%	778 10.8%	80 1.1%	48 0.7%	4.40	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	4659 65.0%	1841 25.7%	543 7.6%	84 1.2%	46 0.6%	4.53	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	3937 54.9%	2156 30.1%	834 11.6%	164 2.3%	82 1.1%	4.35	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	4143 57.8%	2064 28.8%	767 10.7%	124 1.7%	75 1.0%	4.40	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	4044 56.4%	2059 28.7%	847 11.8%	142 2.0%	81 1.1%	4.37	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	4235 59.0%	1982 27.6%	719 10.0%	155 2.2%	82 1.1%	4.41	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	3757 52.4%	2069 28.8%	1052 14.7%	176 2.5%	119 1.7%	4.28	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	4458 62.1%	1969 27.5%	624 8.7%	59 0.8%	63 0.9%	4.49	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	4353 60.7%	2037 28.4%	630 8.8%	90 1.3%	62 0.9%	4.47	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	4319 60.2%	2032 28.3%	640 8.9%	108 1.5%	70 1.0%	4.45	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	3842 53.6%	2333 32.5%	849 11.8%	77 1.1%	56 0.8%	4.37	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	4087 57.0%	2071 28.9%	724 10.1%	109 1.5%	72 1.0%	4.41	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

全体 演習

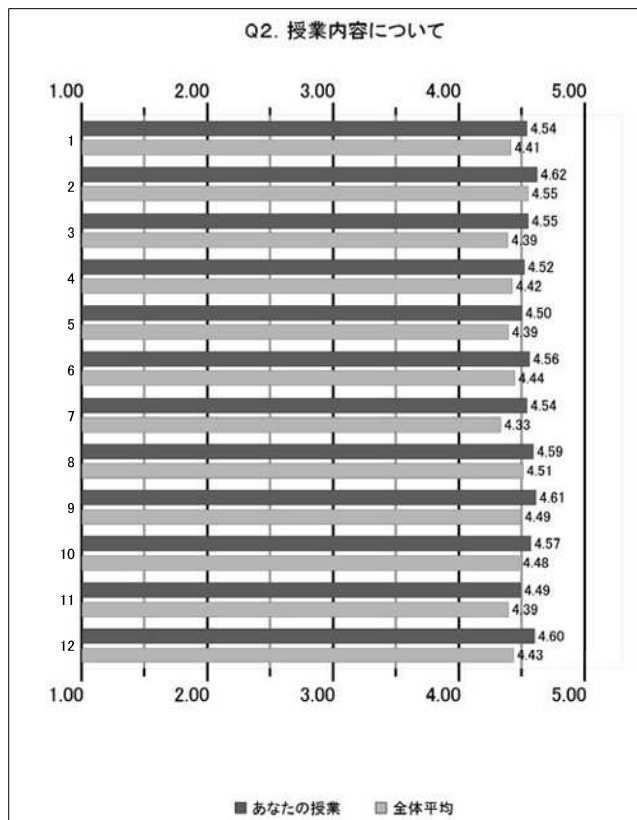
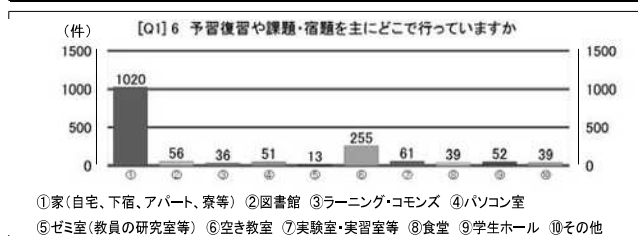
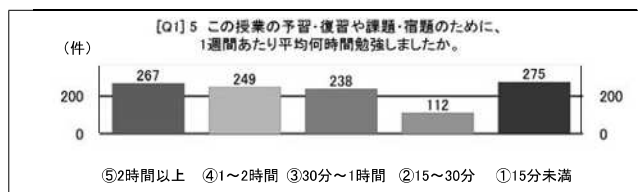
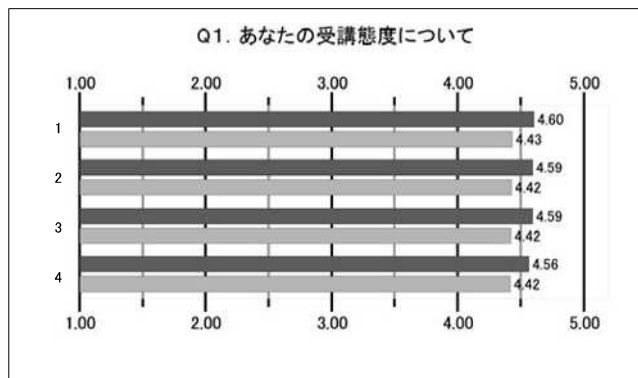


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	1787 61.9%	664 23.0%	276 9.6%	93 3.2%	65 2.3%	4.39	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	1766 61.2%	794 27.5%	261 9.0%	41 1.4%	23 0.8%	4.47	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	1715 59.4%	829 28.7%	273 9.5%	38 1.3%	30 1.0%	4.44	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	1741 60.3%	785 27.2%	300 10.4%	31 1.1%	22 0.8%	4.46	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 457 15.8%	(1～2時間) 549 19.0%	(30分～1時間) 757 26.2%	(15～30分) 486 16.8%	(15分未満) 636 22.0%	2.90	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	1618 56.1%	893 31.0%	309 10.7%	42 1.5%	23 0.8%	4.40	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	1973 68.4%	649 22.5%	209 7.2%	31 1.1%	23 0.8%	4.57	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	1712 59.3%	765 26.5%	324 11.2%	52 1.8%	32 1.1%	4.41	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	1713 59.4%	774 26.8%	317 11.0%	51 1.8%	30 1.0%	4.42	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	1700 58.9%	753 26.1%	349 12.1%	49 1.7%	34 1.2%	4.40	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	1827 63.3%	714 24.7%	259 9.0%	55 1.9%	30 1.0%	4.47	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	1684 58.4%	746 25.9%	373 12.9%	49 1.7%	33 1.1%	4.39	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	1876 65.0%	709 24.6%	248 8.6%	31 1.1%	21 0.7%	4.52	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	1842 63.8%	741 25.7%	250 8.7%	33 1.1%	19 0.7%	4.51	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	1867 64.7%	693 24.0%	257 8.9%	44 1.5%	24 0.8%	4.50	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	1630 56.5%	835 28.9%	361 12.5%	31 1.1%	25 0.9%	4.39	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	1695 58.8%	764 26.5%	293 10.2%	54 1.9%	38 1.3%	4.41	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

全体 実験・実習



上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	831 72.8%	209 18.3%	73 6.4%	14 1.2%	14 1.2%	4.60	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	778 68.2%	275 24.1%	77 6.7%	8 0.7%	3 0.3%	4.59	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	776 68.0%	277 24.3%	75 6.6%	9 0.8%	4 0.4%	4.59	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	778 68.2%	246 21.6%	98 8.6%	14 1.2%	4 0.4%	4.56	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 267 23.4%	(1～2時間) 249 21.8%	(30分～1時間) 238 20.9%	(15～30分) 112 9.8%	(15分未満) 275 24.1%	3.11	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	712 62.4%	335 29.4%	90 7.9%	2 0.2%	2 0.2%	4.54	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	806 70.6%	254 22.3%	70 6.1%	8 0.7%	3 0.3%	4.62	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	738 64.7%	304 26.6%	88 7.7%	8 0.7%	3 0.3%	4.55	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	728 63.8%	293 25.7%	108 9.5%	7 0.6%	5 0.4%	4.52	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	710 62.2%	299 26.2%	125 11.0%	3 0.3%	4 0.4%	4.50	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	749 65.6%	300 26.3%	82 7.2%	7 0.6%	3 0.3%	4.56	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	731 64.1%	303 26.6%	102 8.9%	3 0.3%	2 0.2%	4.54	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	777 68.1%	275 24.1%	80 7.0%	5 0.4%	4 0.4%	4.59	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	778 68.2%	285 25.0%	73 6.4%	3 0.3%	2 0.2%	4.61	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	748 65.6%	307 26.9%	81 7.1%	3 0.3%	2 0.2%	4.57	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	672 58.9%	357 31.3%	103 9.0%	3 0.3%	3 0.3%	4.49	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	765 67.0%	268 23.5%	80 7.0%	6 0.5%	2 0.2%	4.60	4.43

学生による授業評価アンケート 2019年度 教員所属学科別平均点一覧

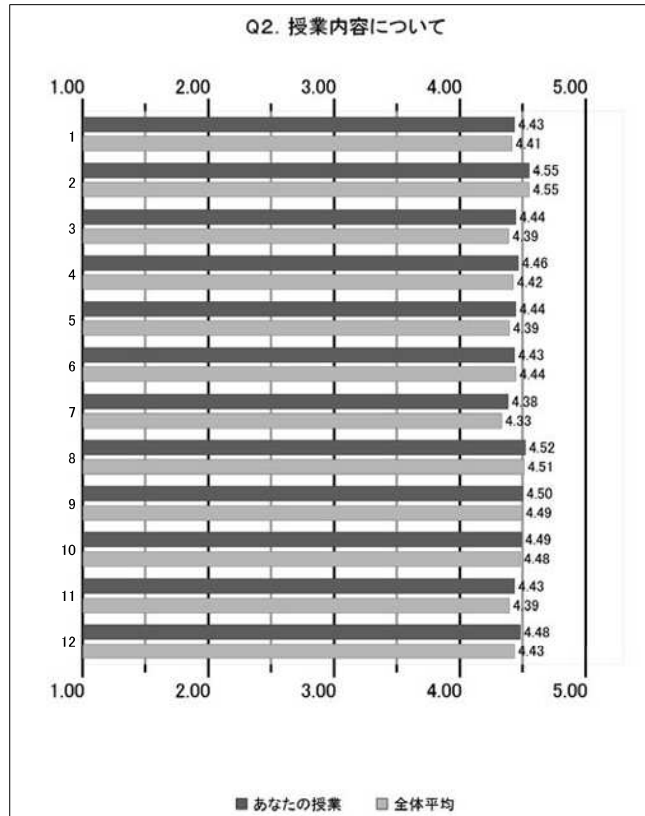
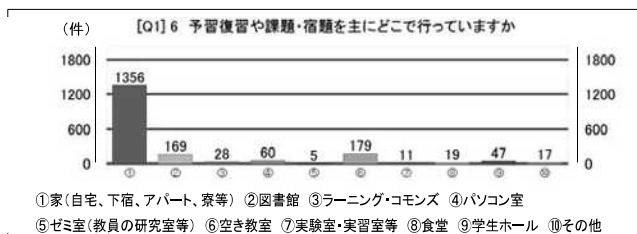
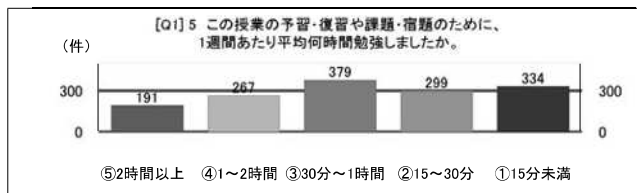
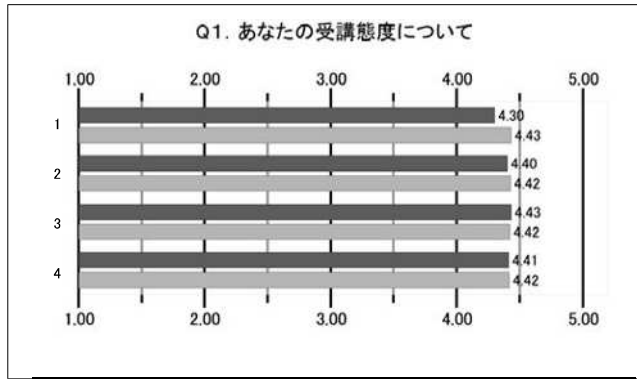
			学生の自己評価 [Q1]					授業の評価 [Q2]												
学科	科目数	回答枚数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
国際言語・文化学科 史学・文化財学科 人間関係学科 教職課程 司書課程 食物栄養学科 発酵食品学科 国際経営学科 短期大学部 非常勤			あなたはこ の授業を 休んだり 遅刻しな いで受講 しました か。	授業中に 私語、い ねむりや 携帯電話 の使用等 をせず教 員の話を よく聴くよ うに努めま したか。	あなたはこ の授業に 意欲的に 取り組ん だと思いま すか。	この授業 内容の課 題やレポ ートなど に積極的 に取り組 んだと思 いますか。	この授業 の予習・復 習や課題・ 宿題のた めに、1週 間あたり 平均何時 間勉強し ましたか。	この授業 でシラバス に示され ている授 業概要・到 達目標は 十分に説 明されまし たか。	授業時間 は確保さ れていま したか。	学生の理 解度や到 達度を確 認し、授 業を進め ていまし たか。	教材(テキ スト・配布 資料)、教 具の利用 は適切で わかりや すい授業 でしたか。	板書の仕 方や視聴 覚機器に よる提示 は効果的 でしたか。	教員の話 し方は、明 瞭で聞き 取りやす かったですか。	学生が質 問したり、 意見が述 べられるよ うに配慮 がなされ ていまし たか。	教員の授 業に対し る熱意・真 剣さが感 じられまし たか。	教員は学 びの環境 を保つよう に配慮を していま したか。	教員はわ かりやす く説明す るよう努 めていま したか。	この授業 でシラバス に示され ている到 達目標が 達成でき ましたか。	この授業は 充実して いて、満 足でき るもの でしたか。	
	国際言語・文化学科	163	1470	4.30	4.40	4.43	4.41	2.78	4.43	4.55	4.44	4.46	4.44	4.43	4.38	4.52	4.50	4.49	4.43	4.48
	史学・文化財学科	112	1279	4.38	4.44	4.42	4.43	2.63	4.42	4.59	4.36	4.44	4.41	4.43	4.30	4.53	4.51	4.49	4.42	4.44
	人間関係学科	105	951	4.39	4.27	4.30	4.29	2.44	4.30	4.45	4.20	4.21	4.16	4.32	4.18	4.40	4.39	4.32	4.20	4.29
	教職課程	32	437	4.58	4.71	4.64	4.61	2.46	4.46	4.57	4.47	4.52	4.45	4.49	4.32	4.56	4.55	4.52	4.45	4.49
	司書課程	19	193	4.41	4.20	4.28	4.33	2.16	4.26	4.47	4.34	4.29	4.40	4.49	4.34	4.40	4.41	4.47	4.33	4.37
	食物栄養学科	102	2452	4.59	4.55	4.52	4.51	2.96	4.46	4.60	4.44	4.47	4.43	4.52	4.42	4.57	4.55	4.52	4.40	4.47
	発酵食品学科	69	599	4.39	4.25	4.27	4.28	2.56	4.30	4.41	4.26	4.24	4.28	4.37	4.30	4.29	4.34	4.34	4.23	4.29
	国際経営学科	136	2495	4.36	4.39	4.42	4.46	2.63	4.45	4.56	4.43	4.46	4.44	4.46	4.35	4.52	4.51	4.52	4.45	4.46
	短期大学部	7	59	4.36	4.31	4.41	4.41	2.58	4.42	4.44	4.42	4.39	4.32	4.41	4.36	4.42	4.46	4.42	4.42	4.47
	非常勤	137	1267	4.35	4.35	4.37	4.37	2.53	4.39	4.53	4.36	4.41	4.35	4.40	4.24	4.53	4.46	4.46	4.38	4.40
	全体		11202	4.42	4.42	4.42	4.43	2.67	4.41	4.55	4.39	4.42	4.39	4.44	4.33	4.51	4.49	4.48	4.39	4.43

2. 授業評価アンケートを踏まえた各教員の授業改善策

(各学科・課程のまとめデータのみ、個々の改善策は省略)

授業改善のためのアンケート 2019年度

国際言語・文化

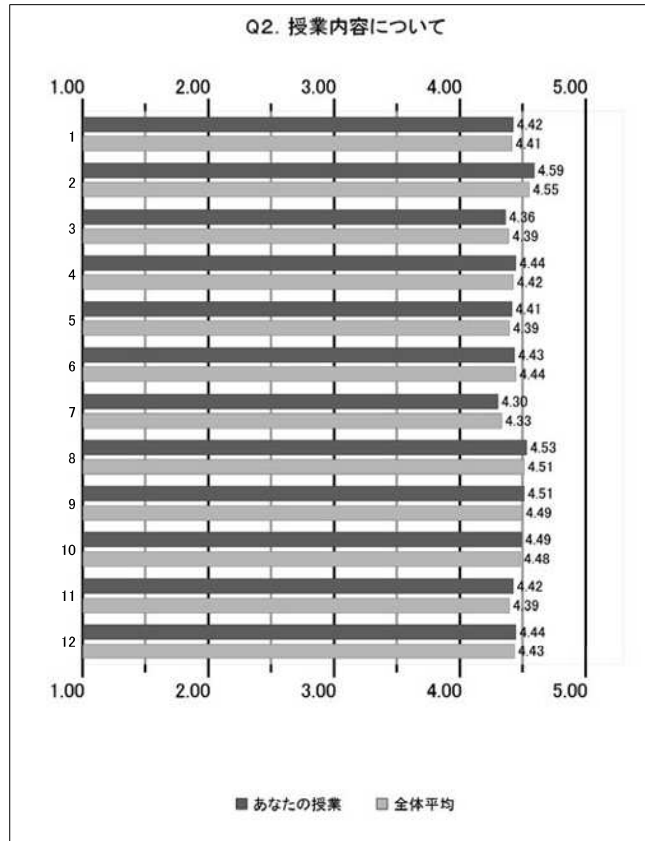
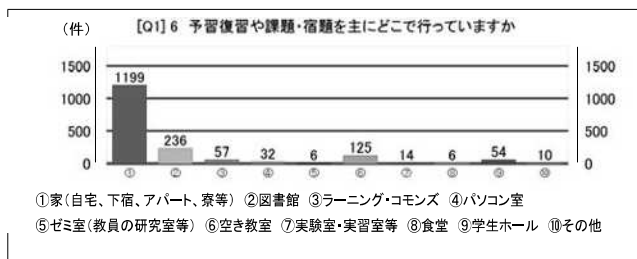
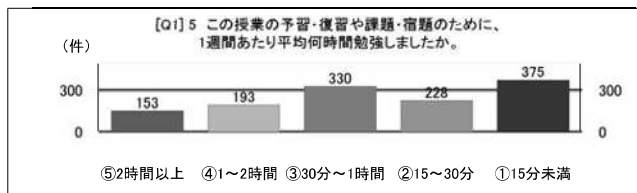
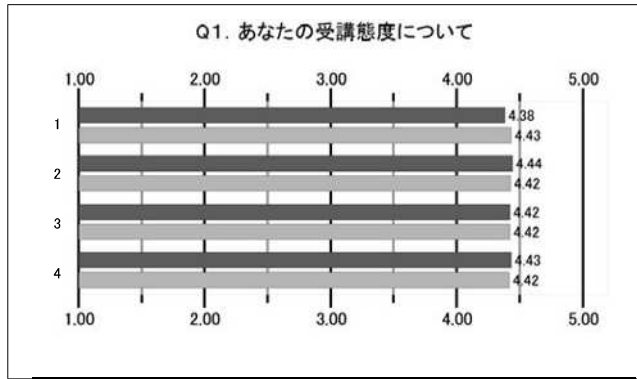


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	798 54.3%	427 29.0%	171 11.6%	43 2.9%	31 2.1%	4.30	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いじめや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	812 55.2%	481 32.7%	142 9.7%	20 1.4%	15 1.0%	4.40	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	835 56.8%	472 32.1%	135 9.2%	15 1.0%	13 0.9%	4.43	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	847 57.6%	424 28.8%	167 11.4%	19 1.3%	12 0.8%	4.41	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 191 13.0%	(1～2時間) 267 18.2%	(30分～1時間) 379 25.8%	(15～30分) 299 20.3%	(15分未満) 334 22.7%	2.78	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	835 56.8%	466 31.7%	143 9.7%	18 1.2%	8 0.5%	4.43	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	980 66.7%	353 24.0%	119 8.1%	8 0.5%	10 0.7%	4.55	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	865 58.8%	424 28.8%	150 10.2%	18 1.2%	13 0.9%	4.44	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	898 61.1%	394 26.8%	149 10.1%	13 0.9%	16 1.1%	4.46	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	886 60.3%	387 26.3%	166 11.3%	14 1.0%	17 1.2%	4.44	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	906 61.6%	361 24.6%	153 10.4%	27 1.8%	23 1.6%	4.43	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	832 56.6%	415 28.2%	185 12.6%	23 1.6%	15 1.0%	4.38	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	947 64.4%	377 25.6%	123 8.4%	12 0.8%	11 0.7%	4.52	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	940 63.9%	371 25.2%	129 8.8%	19 1.3%	11 0.7%	4.50	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	926 63.0%	386 26.3%	128 8.7%	15 1.0%	15 1.0%	4.49	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	844 57.4%	441 30.0%	163 11.1%	7 0.5%	10 0.7%	4.43	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	897 61.0%	369 25.1%	149 10.1%	11 0.7%	11 0.7%	4.48	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

史学・文化財

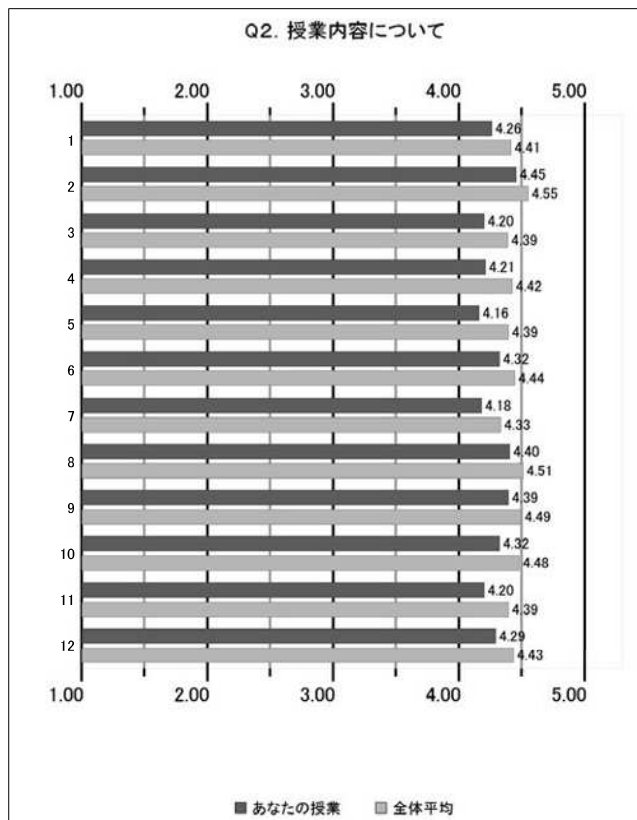
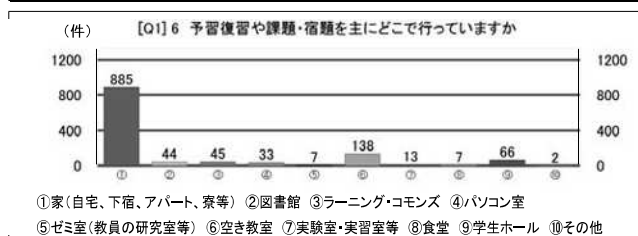
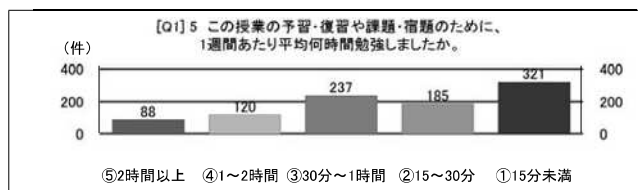
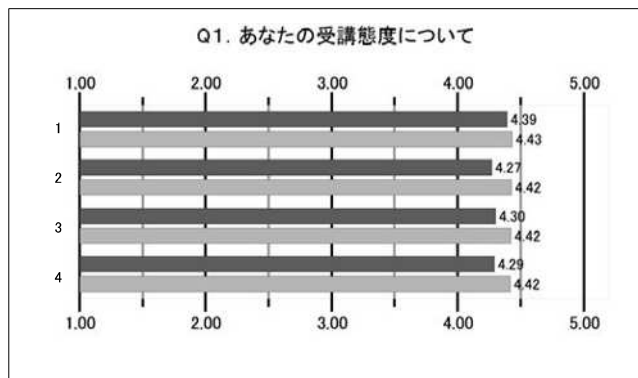


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	758 59.3%	349 27.3%	108 8.4%	33 2.6%	31 2.4%	4.38	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	765 59.8%	361 28.2%	110 8.6%	32 2.5%	11 0.9%	4.44	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	749 58.6%	373 29.2%	119 9.3%	26 2.0%	12 0.9%	4.42	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	755 59.0%	343 26.8%	150 11.7%	21 1.6%	6 0.5%	4.43	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 153 12.0%	(1～2時間) 193 15.1%	(30分～1時間) 330 25.8%	(15～30分) 228 17.8%	(15分未満) 375 29.3%	2.63	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	725 56.7%	398 31.1%	135 10.6%	12 0.9%	9 0.7%	4.42	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	892 69.7%	284 22.2%	78 6.1%	18 1.4%	7 0.5%	4.59	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	717 56.1%	357 27.9%	165 12.9%	26 2.0%	14 1.1%	4.36	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	774 60.5%	334 26.1%	144 11.3%	20 1.6%	7 0.5%	4.44	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	743 58.1%	357 27.9%	150 11.7%	22 1.7%	7 0.5%	4.41	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	775 60.6%	342 26.7%	115 9.0%	36 2.8%	11 0.9%	4.43	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	720 56.3%	313 24.5%	181 14.2%	36 2.8%	29 2.3%	4.30	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	832 65.1%	319 24.9%	109 8.5%	12 0.9%	7 0.5%	4.53	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	811 63.4%	333 26.0%	111 8.7%	18 1.4%	6 0.5%	4.51	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	803 62.8%	334 26.1%	116 9.1%	18 1.4%	7 0.5%	4.49	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	734 57.4%	367 28.7%	156 12.2%	11 0.9%	7 0.5%	4.42	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	766 59.9%	328 25.6%	130 10.2%	20 1.6%	14 1.1%	4.44	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

人間関係

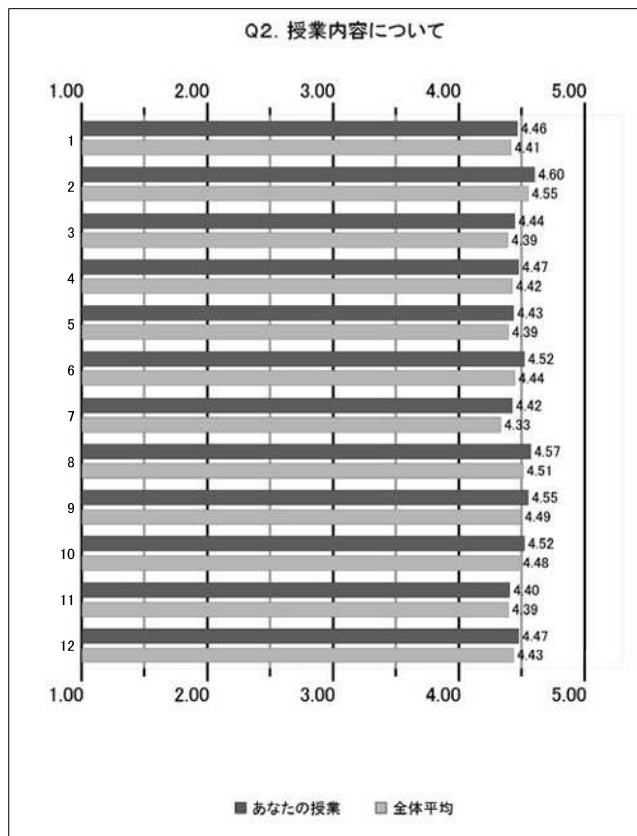
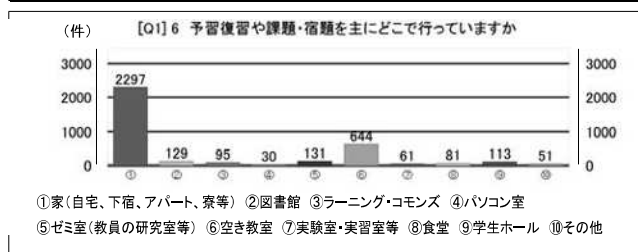
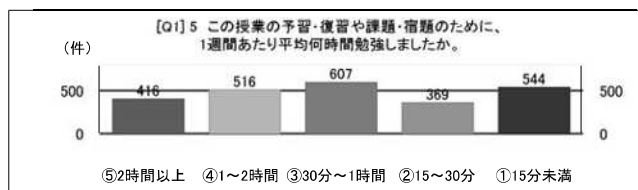
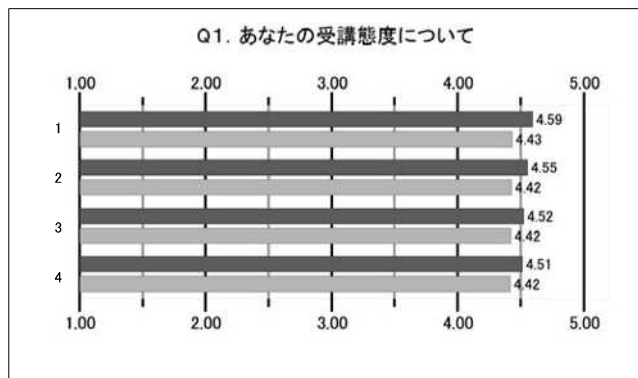


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	568 59.7%	250 26.3%	87 9.1%	28 2.9%	18 1.9%	4.39	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	469 49.3%	320 33.6%	121 12.7%	31 3.3%	10 1.1%	4.27	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	475 49.9%	324 34.1%	121 12.7%	21 2.2%	10 1.1%	4.30	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	486 51.1%	297 31.2%	137 14.4%	18 1.9%	12 1.3%	4.29	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 88 9.3%	(1～2時間) 120 12.6%	(30分～1時間) 237 24.9%	(15～30分) 185 19.5%	(15分未満) 321 33.8%	2.44	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	456 47.9%	327 34.4%	140 14.7%	19 2.0%	9 0.9%	4.26	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	582 61.2%	244 25.7%	100 10.5%	17 1.8%	8 0.8%	4.45	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	453 47.6%	297 31.2%	154 16.2%	28 2.9%	19 2.0%	4.20	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	461 48.5%	295 31.0%	140 14.7%	39 4.1%	16 1.7%	4.21	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	444 46.7%	292 30.7%	158 16.6%	41 4.3%	16 1.7%	4.16	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	524 55.1%	269 28.3%	113 11.9%	32 3.4%	13 1.4%	4.32	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	434 45.6%	310 32.6%	165 17.4%	30 3.2%	12 1.3%	4.18	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	542 57.0%	282 29.7%	100 10.5%	17 1.8%	10 1.1%	4.40	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	531 55.8%	294 30.9%	103 10.8%	14 1.5%	9 0.9%	4.39	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	505 53.1%	301 31.7%	105 11.0%	26 2.7%	14 1.5%	4.32	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	421 44.3%	344 36.2%	151 15.9%	24 2.5%	10 1.1%	4.20	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	490 51.5%	287 30.2%	123 12.9%	26 2.7%	13 1.4%	4.29	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

食物栄養

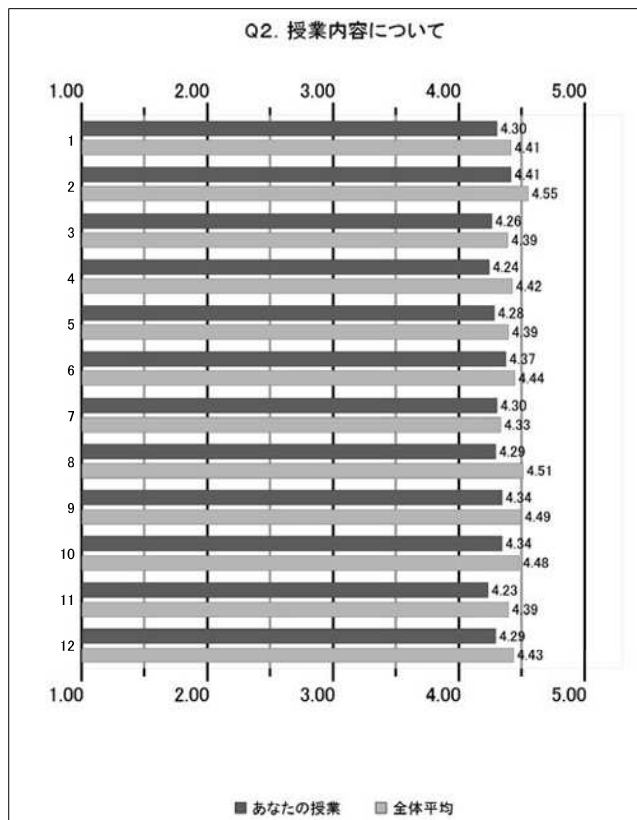
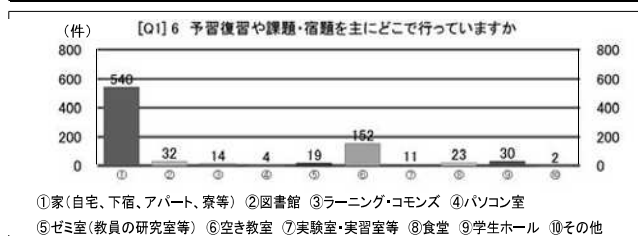
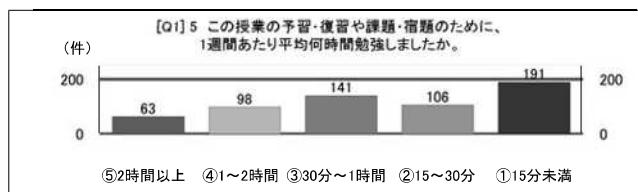
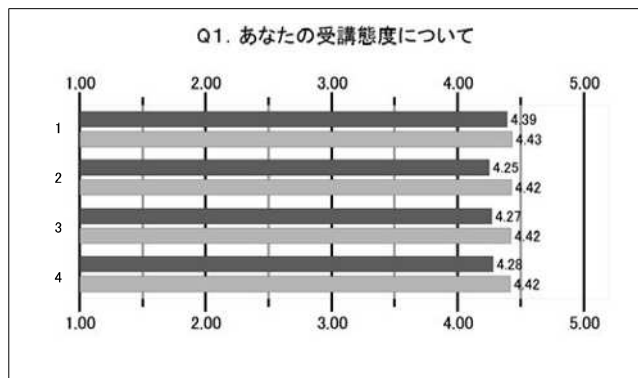


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	1780 72.6%	439 17.9%	161 6.6%	38 1.5%	34 1.4%	4.59	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	1605 65.5%	625 25.5%	196 8.0%	20 0.8%	6 0.2%	4.55	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	1526 62.2%	699 28.5%	200 8.2%	18 0.7%	9 0.4%	4.52	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	1549 63.2%	648 26.4%	211 8.6%	31 1.3%	10 0.4%	4.51	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 416 17.0%	(1～2時間) 516 21.0%	(30分～1時間) 607 24.8%	(15～30分) 369 15.0%	(15分未満) 544 22.2%	2.96	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	1395 56.9%	811 33.1%	222 9.1%	16 0.7%	8 0.3%	4.46	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	1683 68.6%	598 24.4%	141 5.8%	20 0.8%	10 0.4%	4.60	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	1457 59.4%	699 28.5%	235 9.6%	44 1.8%	17 0.7%	4.44	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	1483 60.5%	697 28.4%	224 9.1%	29 1.2%	19 0.8%	4.47	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	1442 58.8%	687 28.0%	278 11.3%	31 1.3%	14 0.6%	4.43	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	1551 63.3%	671 27.4%	193 7.9%	25 1.0%	12 0.5%	4.52	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	1428 58.2%	702 28.6%	277 11.3%	22 0.9%	23 0.9%	4.42	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	1629 66.4%	626 25.5%	171 7.0%	11 0.4%	15 0.6%	4.57	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	1590 64.8%	669 27.3%	167 6.8%	12 0.5%	14 0.6%	4.55	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	1573 64.2%	653 26.6%	182 7.4%	24 1.0%	19 0.8%	4.52	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	1326 54.1%	824 33.6%	270 11.0%	16 0.7%	13 0.5%	4.40	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	1467 59.8%	701 28.6%	209 8.5%	32 1.3%	19 0.8%	4.47	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

発酵食品

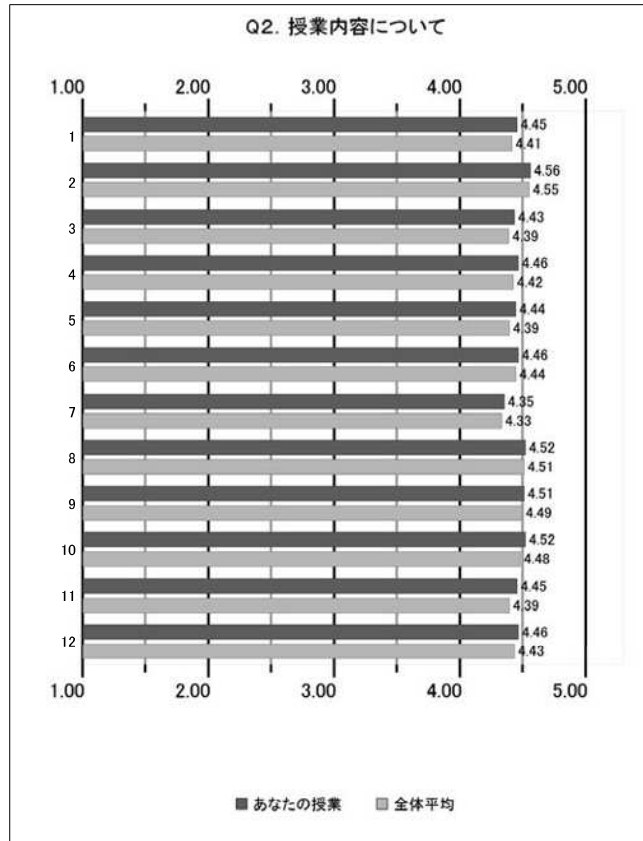
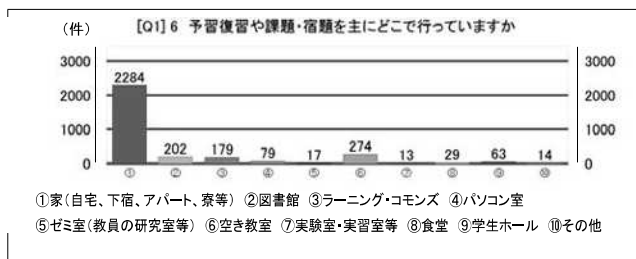
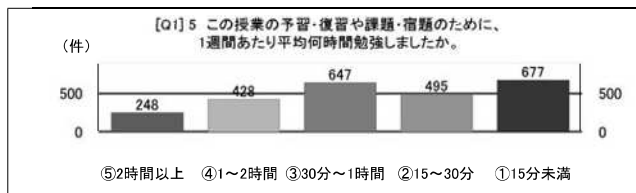
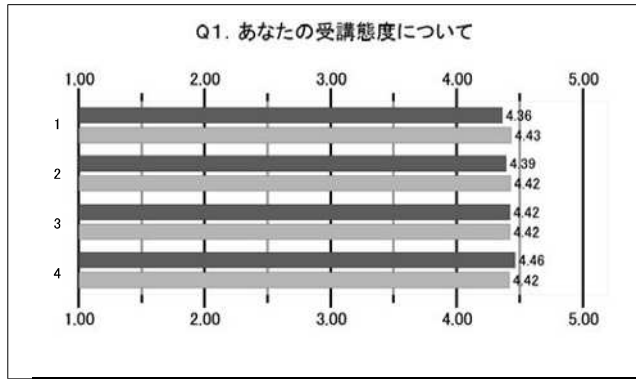


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	374 62.4%	136 22.7%	50 8.3%	25 4.2%	14 2.3%	4.39	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	281 46.9%	212 35.4%	87 14.5%	14 2.3%	5 0.8%	4.25	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	292 48.7%	200 33.4%	91 15.2%	7 1.2%	9 1.5%	4.27	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	313 52.3%	171 28.5%	90 15.0%	17 2.8%	8 1.3%	4.28	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 63 10.5%	(1～2時間) 98 16.4%	(30分～1時間) 141 23.5%	(15～30分) 106 17.7%	(15分未満) 191 31.9%	2.56	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	291 48.6%	209 34.9%	88 14.7%	7 1.2%	4 0.7%	4.30	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	344 57.4%	178 29.7%	64 10.7%	7 1.2%	6 1.0%	4.41	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	291 48.6%	198 33.1%	89 14.9%	15 2.5%	6 1.0%	4.26	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	289 48.2%	191 31.9%	100 16.7%	10 1.7%	9 1.5%	4.24	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	299 49.9%	188 31.4%	98 16.4%	7 1.2%	7 1.2%	4.28	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	326 54.4%	188 31.4%	71 11.9%	10 1.7%	4 0.7%	4.37	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	308 51.4%	179 29.9%	101 16.9%	3 0.5%	8 1.3%	4.30	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	298 49.7%	194 32.4%	96 16.0%	4 0.7%	7 1.2%	4.29	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	310 51.8%	200 33.4%	77 12.9%	7 1.2%	5 0.8%	4.34	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	305 50.9%	207 34.6%	79 13.2%	3 0.5%	5 0.8%	4.34	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	274 45.7%	207 34.6%	106 17.7%	6 1.0%	6 1.0%	4.23	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	301 50.3%	190 31.7%	78 13.0%	15 2.5%	8 1.3%	4.29	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

国際経営

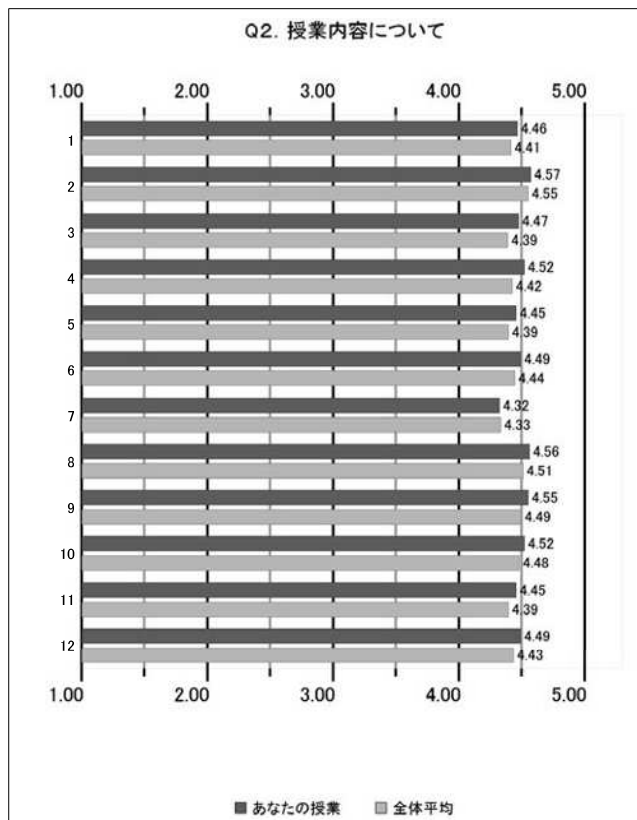
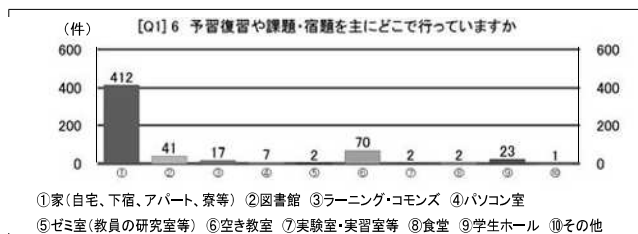
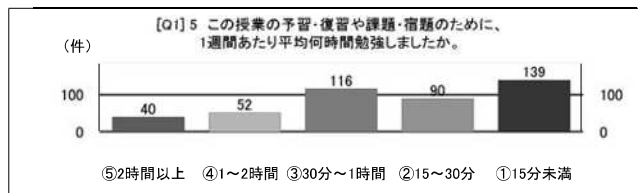
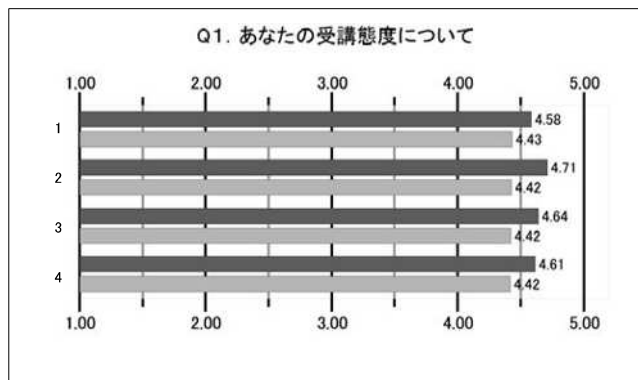


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	1455 58.3%	667 26.7%	243 9.7%	73 2.9%	57 2.3%	4.36	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	1392 55.8%	779 31.2%	264 10.6%	29 1.2%	31 1.2%	4.39	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	1422 57.0%	778 31.2%	239 9.6%	37 1.5%	19 0.8%	4.42	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	1469 58.9%	745 29.9%	235 9.4%	23 0.9%	15 0.6%	4.46	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 248 9.9%	(1～2時間) 428 17.2%	(30分～1時間) 647 25.9%	(15～30分) 495 19.8%	(15分未満) 677 27.1%	2.63	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	1475 59.1%	731 29.3%	248 9.9%	26 1.0%	15 0.6%	4.45	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	1674 67.1%	599 24.0%	186 7.5%	23 0.9%	13 0.5%	4.56	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	1479 59.3%	695 27.9%	253 10.1%	49 2.0%	19 0.8%	4.43	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	1526 61.2%	669 26.8%	245 9.8%	38 1.5%	17 0.7%	4.46	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	1504 60.3%	670 26.9%	257 10.3%	41 1.6%	23 0.9%	4.44	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	1538 61.6%	649 26.0%	240 9.6%	46 1.8%	22 0.9%	4.46	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	1397 56.0%	682 27.3%	330 13.2%	58 2.3%	28 1.1%	4.35	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	1614 64.7%	635 25.5%	204 8.2%	22 0.9%	20 0.8%	4.52	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	1584 63.5%	659 26.4%	200 8.0%	33 1.3%	18 0.7%	4.51	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	1598 64.0%	644 25.8%	205 8.2%	32 1.3%	14 0.6%	4.52	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	1467 58.8%	721 28.9%	258 10.3%	26 1.0%	15 0.6%	4.45	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	1503 60.2%	654 26.2%	230 9.2%	37 1.5%	21 0.8%	4.46	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

教職課程

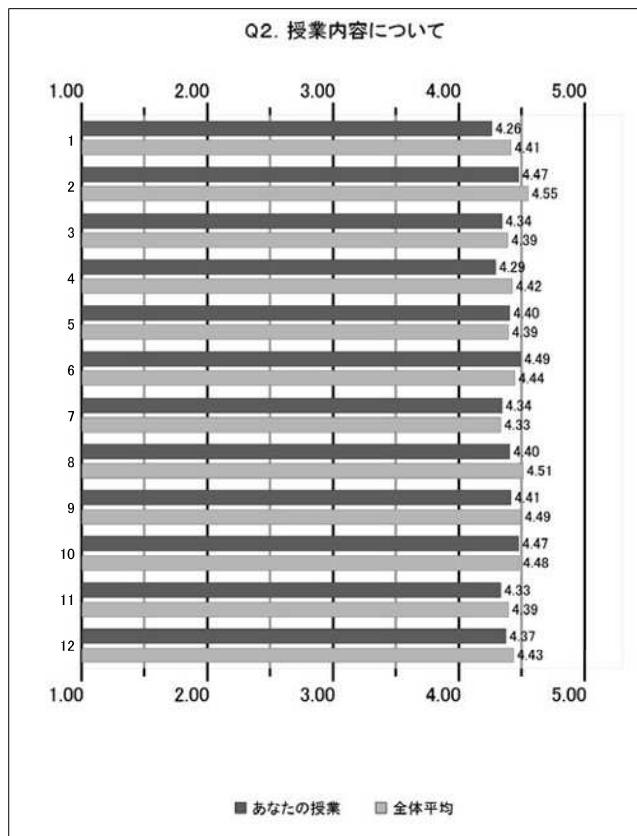
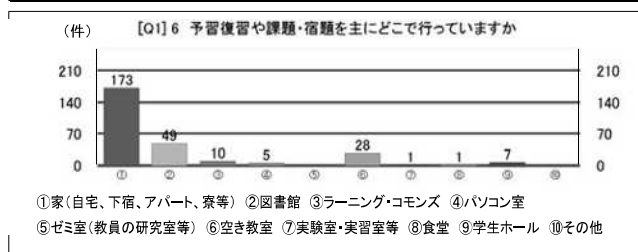
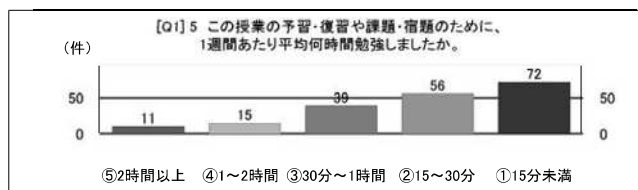
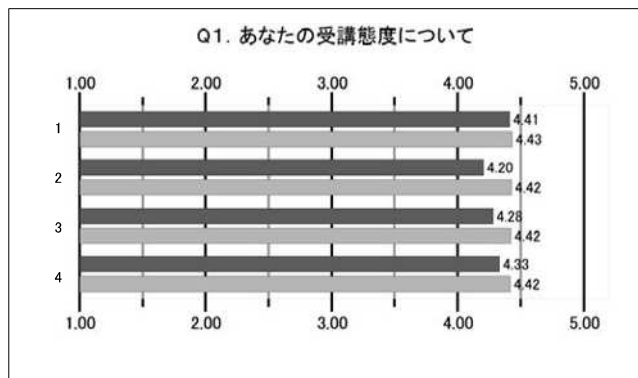


上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	303 69.3%	107 24.5%	16 3.7%	1 0.2%	10 2.3%	4.58	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	345 78.9%	71 16.2%	13 3.0%	4 0.9%	4 0.9%	4.71	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	328 75.1%	76 17.4%	23 5.3%	4 0.9%	6 1.4%	4.64	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	313 71.6%	91 20.8%	21 4.8%	5 1.1%	6 1.4%	4.61	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 40 9.2%	(1～2時間) 52 11.9%	(30分～1時間) 116 26.5%	(15～30分) 90 20.6%	(15分未満) 139 31.8%	2.46	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	269 61.6%	121 27.7%	35 8.0%	5 1.1%	7 1.6%	4.46	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	304 69.6%	97 22.2%	24 5.5%	4 0.9%	8 1.8%	4.57	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	283 64.8%	108 24.7%	27 6.2%	7 1.6%	12 2.7%	4.47	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	295 67.5%	102 23.3%	25 5.7%	3 0.7%	12 2.7%	4.52	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	281 64.3%	105 24.0%	32 7.3%	6 1.4%	13 3.0%	4.45	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	296 67.7%	93 21.3%	26 5.9%	11 2.5%	11 2.5%	4.49	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	264 60.4%	95 21.7%	48 11.0%	15 3.4%	15 3.4%	4.32	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	308 70.5%	88 20.1%	26 5.9%	6 1.4%	9 2.1%	4.56	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	309 70.7%	89 20.4%	21 4.8%	8 1.8%	10 2.3%	4.55	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	300 68.6%	96 22.0%	21 4.8%	9 2.1%	11 2.5%	4.52	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	269 61.6%	121 27.7%	32 7.3%	5 1.1%	10 2.3%	4.45	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	289 66.1%	99 22.7%	29 6.6%	7 1.6%	11 2.5%	4.49	4.43

授業改善のためのアンケート 2019年度

司書課程



上段: 回答者数 / 下段: 割合

		5. そう思う	4. どちらかといえばそう思う	3. どちらともいえない	2. どちらかといえばそう思わない	1. そう思わない	あなたの講義	全体平均
[Q1] 1	あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。	116 60.1%	52 26.9%	17 8.8%	5 2.6%	3 1.6%	4.41	4.42
[Q1] 2	授業中に私語、いぬむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。	83 43.0%	78 40.4%	22 11.4%	8 4.1%	2 1.0%	4.20	4.42
[Q1] 3	あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。	89 46.1%	76 39.4%	22 11.4%	5 2.6%	1 0.5%	4.28	4.42
[Q1] 4	この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。	94 48.7%	72 37.3%	23 11.9%	4 2.1%	0 0.0%	4.33	4.43
[Q1] 5	この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。	(2時間以上) 11 5.7%	(1～2時間) 15 7.8%	(30分～1時間) 39 20.2%	(15～30分) 56 29.0%	(15分未満) 72 37.3%	2.16	2.67
[Q2] 1	この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。	84 43.5%	86 44.6%	15 7.8%	6 3.1%	2 1.0%	4.26	4.41
[Q2] 2	授業時間は確保されていましたか。	115 59.6%	62 32.1%	8 4.1%	8 4.1%	0 0.0%	4.47	4.55
[Q2] 3	学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。	94 48.7%	76 39.4%	18 9.3%	5 2.6%	0 0.0%	4.34	4.39
[Q2] 4	教材(テキスト・配布資料)、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。	91 47.2%	73 37.8%	24 12.4%	4 2.1%	1 0.5%	4.29	4.42
[Q2] 5	板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。	101 52.3%	71 36.8%	19 9.8%	1 0.5%	1 0.5%	4.40	4.39
[Q2] 6	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。	107 55.4%	74 38.3%	11 5.7%	1 0.5%	0 0.0%	4.49	4.44
[Q2] 7	学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。	107 55.4%	53 27.5%	27 14.0%	4 2.1%	2 1.0%	4.34	4.33
[Q2] 8	教員の授業に対する熱意・真実さが感じられましたか。	97 50.3%	79 40.9%	14 7.3%	3 1.6%	0 0.0%	4.40	4.51
[Q2] 9	教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。	102 52.8%	69 35.8%	21 10.9%	1 0.5%	0 0.0%	4.41	4.49
[Q2] 10	教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。	111 57.5%	64 33.2%	16 8.3%	2 1.0%	0 0.0%	4.47	4.48
[Q2] 11	この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。	87 45.1%	83 43.0%	22 11.4%	1 0.5%	0 0.0%	4.33	4.39
[Q2] 12	この授業は充実していて、満足できるものでしたか。	90 46.6%	80 41.5%	15 7.8%	1 0.5%	1 0.5%	4.37	4.43

3. 2019 年度学生による授業評価アンケート実施要項等

令和元年度 学生による授業評価アンケートに実施要領

平素より別府大学の授業改善に関しご協力賜り、ありがとうございます。

さて、今年度から別府大学では、以下の要領で授業評価アンケートを実施することとなりました。

1. 全科目において授業評価アンケートを実施する
2. ポートフォリオ学習支援システムを利用し WEB 上で実施する。
※アンケート実施手順(2 ページ以降)を参照

入力期間は、2020 年 1 月 6 日(月)～2020 年 2 月 20 日(木)です。

つきましては、学生に授業評価アンケートを入力するようにご指導頂きますようお願い申し上げます。

先生方の最終授業で学生に入力させても結構ですし、授業時間外に学内で入力するように学生に指示頂いても結構です。

以下、特にご注意頂く点を記します。

1. 対象科目に関して：
原則として全科目です。
教育実習などの実習科目もアンケート対象となります。シラバスを記入された科目は対象となるとお考え下さい。
2. 学生への指導に関して：
 - ① 「期限内に入力する」ようにご指導ください。
 - ② 「学内で」入力するようにご指導ください。学外からはアクセスできません。
 - ③ 入力方法がわからない学生がいれば、アンケート実施手順(2 ページ以降)を示してご説明ください。

以上、どうぞよろしくお願いいたします。

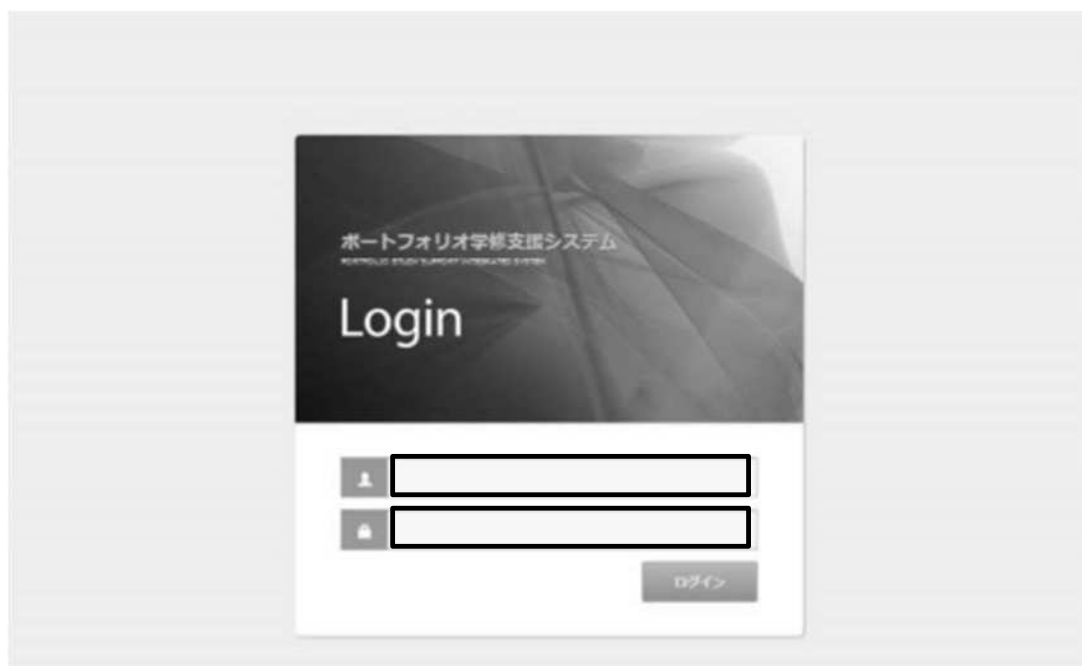
2020 年 1 月 6 日(月)
別府大学 FD・SD 委員会
委員長 山野敬士

ポートフォリオ学修支援システムによる授業評価アンケート実施手順

- 在学生ポータル「学生支援」の「ポートフォリオ学修支援システム」へログイン



- ログイン画面



- ①ユーザーID とパスワードの入力しログインをする。

- ポートフォリオ学修支援システムのメニューから「授業評価アンケート」をクリック

The screenshot shows the 'ポートフォリオ学修支援システム' (Portfolio Learning Support System) interface. On the left sidebar, the '授業評価アンケート' (Class Evaluation Survey) menu item is highlighted. The main content area displays a table of courses with evaluation buttons.

科目	年次	学期	科目 コード	授業 評価	記入 状況
W90072 世界農業遺産体験学習Ⅱ	2020年度	後期	有	評価	-
W90071 世界農業遺産体験学習Ⅰ	2020年度	前期	有	評価	-
W80072 科学技術Ⅱ	2019年度	後期	有	評価	-
C70051 認知心理学Ⅱ	2019年度	前期	有	評価	確定
C70061 認知心理学Ⅰ	2019年度	前期	有	評価	-
C70071 認知心理学Ⅱ	2019年度	前期	有	評価	-
C70081 多変量統計入門	2019年度	前期	有	評価	-
C80061 アニメーション基礎技術Ⅰ	2019年度	前期	有	評価	-
C80071 アニメーション基礎技術Ⅱ	2019年度	前期	有	評価	-
C80081 CG演習Ⅰ	2019年度	前期	有	評価	確定
C90101 演習Ⅰ	2019年度	通年	有	評価	-

①履修科目一覧（後期）が表示される。

②回答する科目の詳細ボタンをクリックすると授業評価アンケート回答画面が表示される。

●授業評価アンケート設問回答画面

ポートフォリオ学習支援システム

授業評価アンケート

各項目を入力してください
※下書き保存・確定を間違えないと登録されません。
※確定後も再度編集が可能な場合があります。

戻る 下書き保存 確定

【2020年度 後期 W90072 世界農業遺産体験学習Ⅱ】

1 あなたの受講態度について

あなたの授業態度について最も近いものにマークしてください。

1) あなたの授業態度について最も近いものにマークしてください。

1) 授業中に私語、いざわりや低級言語の使用等をせず教員の話をよく聞くように努めましたか。

2) 授業中に私語、いざわりや低級言語の使用等をせず教員の話をよく聞くように努めましたか。

①設問回答欄

設定された設問に対する回答を入力します。
回答期間内のアンケートのみ入力が可能です。

②下書き保存ボタン

入力した内容を保存します。

③確定ボタン

入力した内容を登録します。

④戻るボタン

授業評価アンケート一覧画面に戻ります。

授業評価アンケート

2019年度

1. あなたの受講態度について

最も近いものをマークしてください。 必須

①あなたはこの授業を休んだり遅刻しないで受講しましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

②授業中に私語、いねむりや携帯電話の使用等をせず教員の話をよく聴くように努めましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

③あなたはこの授業に意欲的に取り組んだと思いますか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない

そう思わない

④この授業内容の課題やレポートなどに積極的に取り組んだと思いますか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

2. 授業外の学習時間について

最も近いものをマークしてください。 必須

この授業の予習・復習や課題・宿題のために、1週間あたり平均何時間勉強しましたか。

- ☐ 2時間以上
- ☐ 1～2時間
- ☐ 30分～1時間
- ☐ 15分～30分
- ☐ 15分未満

3. 授業外の学習場所について

最も近いものをマークしてください。 必須

この授業の予習復習や課題・宿題を主にどこで行っていますか。当てはまるものを1つ以上選んでください。

- ☐ 家（自宅・下宿・アパート・寮等）
- ☐ 空き教室
- ☐ 図書館
- ☐ 実験室・実習室等
- ☐ ラーニング・コモンズ
- ☐ 食堂
- ☐ パソコン室

- ☐ 学生ホール
- ☐ ゼミ室（教員の研究室等）
- ☐ その他

4 授業内容について

最も近いものをマークしてください。 必須

①この授業でシラバスに示されている授業概要・到達目標は十分に説明されましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

②授業時間は確保されていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

③学生の理解度や到達度を確認し、授業を進めていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

④教材（テキスト・配布資料）、教具の利用は適切でわかりやすい授業でしたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う

- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑤板書の仕方や視聴覚機器による提示は効果的でしたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑥教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすかったですか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑦学生が質問したり、意見が述べられるように配慮がなされていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑧教員の授業に対する熱意・真剣さが感じられましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑨教員は学びの環境を保つように配慮をしていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑩教員はわかりやすく説明するように努めていましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑪この授業でシラバスに示されている到達目標が達成できましたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

⑫この授業は充実していて、満足できるものでしたか。

- ☐ そう思う
- ☐ どちらかといえばそう思う
- ☐ どちらともいえない
- ☐ どちらかといえばそう思わない
- ☐ そう思わない

5 良いと思う点

この授業で良いと思う点を教えてください。

6 改善点

この授業の改善点を教えてください。

× CLOSE